昭和二十一年七月三十日第三種郵便物認可 昭和二十二年十一月一日印刷納本 昭和二十二年十一月五日發行 毎月一回一日發行 第十五巻 第十號 通巻第百七十七號

EIGA NO TOMO

T.M.REG.

Magazine for American Movies ★ Nov. 1947

1947 讀書週間 11・17➡23



11月號

Claudette Colbert

映画之友

アメリカ映画専門紹介誌



Linda Darnell
リンダ・ダーネル
二十世紀フオックス

EIGA NO TOMO

November 1947 Vol. 15, No. 10
Whole No. 177

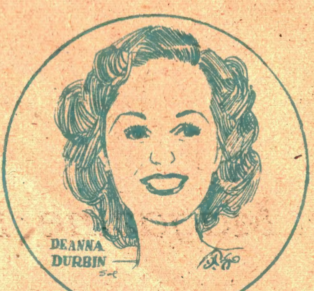
Magazine for American Movies "EIGA NO TOMO" (Friend of Movies). Published Monthly by Eiga Sekaisha Ltd., Koichiro Tachibana, Publisher: Toyoshi Oguro, Executive Editor: Hiroshi Ogawa, Technical Editor: Head Office; No. 1, 2 chome, Nagatacho, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan: Marunouchi Office; Togyo Bldg., No. 7, 1 chome, Yurakucho, Chiyoda-ku, Tokyo:

Contents for November. 1947

★

社長 橘 弘一郎　技術 小川 博
編集 大黒東洋士　美術 直木 久蓉
淀川 長治　木村 佳光

Information Please



Question :

アメリカ映画の監督は年齢を問わず元氣に活躍しいるそうですが現に活躍中の監督で五〇歳以上の人は誰でしようか？

Answer :

代表的な監督を御紹介しますと、セシル・B・デミル(67歳)サム・ウツド(65歳) アラン・ドワン(63歳) ジヨン・M・スタール(62歳)ジヤツク・コンウエイ(61歳)ロバート・Z・レオナード(59歳)チヤーリイ・チヤツプリン(59歳)フランク・ロイド(59歳)クラレンス・ブラウン(58歳)ウイリアム・サイター(56歳)エルンスト・ルビツチ(56歳) ラウオール・ウオルシユ(56歳)キング・ヴイダー(54歳)ダツドリイ・ニコルス(53歳)ヘンリイ・キング(52歳)　これは例えばチヤツプリンが一八八九年生れですから滿五十八歳、日本流に云つて五十九歳と云う計算です。

Question :

新人監督で若くて有名な人は誰でしようか？

Answer :

「ブルツクリン横丁」「影なき殺人」のエリア・カザンで、歳は三十九歳です。

Question :

セシル・B・デミルのB、有名な映画史上に記されているD・W・グリフイスのD・W、また映画製作者のデヴイツド・O・セルズニツクのOを略さないでいうと、なんというのでしようか？

Answer :

セシル・B・デミルはセルシ・ブラウント・デミル (Cecil Blount De Mille) D・W・グリフイスはデイヴイツド・ウアーク・グリフイス (David Wark Griffith) デヴイツド・O・セルズニツクはデヴイツド・オリヴア・セルズニツク (David Oliver Selznick)

Question :

アメリカ映画八大會社の年齢、つまり誕生日はいつなのでしようか？

Answer :

ユニヴアーサル（1912年、大正元年）パラマウント（1914年、大正3年）ユナイテツド・アーチスツ（1919年、大正8年）メトロ・ゴールドウイン・メイヤー（1924年大正13年）ウオーナー・ブラザース(1924年)コロンビヤ（1924年）R・K・O（1928年、昭和3年）二十世紀フオツクス（1935年、昭和10年）但し、この二十世紀フオツクスはダリル・F・ザナツクの二十世紀社がユナイテツド・アーチスツの下から離れてフオツクスに加わり、同時に1935年にフオツクスを買收したのであつて、フオツクス社の誕生日は1915年（大正4年）ユニヴアーサル社に次ぐ歴史を持つております。ところで、ユニヴアーサルはまた昨年ユニヴアーサル・インタナショナルとして新しく誕生しましたから、八社の最古參が逆に一番若くなつたわけです。



Question :

日本を訪れたアメリカ映画のスター、監督は誰でしようか？

Answer :

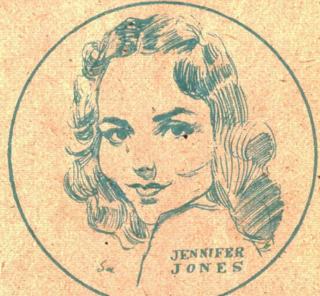
ロナルド・コールマン、リチヤード・バーセルメス、ジヨー・E・ブラウン、シグネ・ハツソ、チヤーリイ・チヤツプリン、ポーレツトゴダード、戰後の瞬間的訪問としてタイロン・パワーと兵士慰問のダニイ・ケニイ「追憶」のデユイ少年に扮したダグラス・クラフト。監督ではマーヴイン・ルロイ、ジヨセフ・フオン・スタンバーグ、ウイリアム・カイリイ（同夫人のジエネヴイヴ・トバン）テイ・ガーネツト、ロバート・フロオレイ。お古いところでは故ダグラス・フエアバンクス、メリイ・ピツクフオード、モンロー・サルスベリイ、ジヨージ・オブライエン、ウオーレス・ベアリイ、マリイ・ウオルキヤンプ等があります。オリヴイア・デ・ハヴイランド、ジヨーン・フオンテインは日本生れですから例外ということにしておきましよう。

Question :

現在アメリカの一流監督でアメリカ以外の國で生れた人は誰でしようか？

Answer :

フランク・キヤプラ(伊太利)、アルフレツド・ヒツチコツク（英國）ウイリアム・ワイラー（フランス）、マイケル・カーテイツ（ハンガリイ）、エルンスト・ルビツチ(ドイツ)、ルーベン・マムウリアン（ロシヤ）、エリア・カザン（トルコ）、ウイリアム・デイターレ(ドイツ)、アーヴイング・ラパー(英國)、グレゴリイ・ラトフ（ロシヤ）、ヘンリイ・ゴスター（ドイツ）、アナトール・リトヴアク(ロシヤ)、ビリイ・ワイルダー(オーストリヤ)、フリッツ・ラング(オーストリヤ)、ルイズ・マイルストン(ロシヤ)、オツト・プレミンガー(オーストリヤ)、エドマンド・グールデイング(英國)等多數の監督が擧げられます。



Question :

戰後封切られたアメリカ映画では「アメリカ交響樂」が一番長尺でしたが、一番短いのは？

Answer :

一番短いのはローレル、ハーデイの「極樂闘牛士」で、長さは六卷です。さて「アメリカ交響樂」は十八卷ですが、戰後封切のアメリカ映画に十四卷の作品が三本あります。御存知ですか。それは「我が道を往く」「王國の鍵」「美人劇場」です。尚、未封切の「凡て此の世も天國も」は十五卷です。



Question :

「マコーマー事件」の監督ゾルタン・コルダは英國の有名な製作者アレキサンダア・コルダと兄弟ですが、どちらが兄でしようか？

Answer :

アレキサンダア・コルダは1893年生れ、ゾルタン・コルダは1895年ですからアレキサンダーの方が二つ歳上です。

Question :

「アメリカ交響樂」のオスカー・レヴアントとビング・クロスビイが共演している映画があるそうですが、どこの會社のなんという作品でしようか？

Answer :

パラマウントの1940年度作品、「河面のリズム」Rhythm on The River です。メリイマーテインも共演しております。



Eiga no Tomo Style



Dorothy Lamour

(*Paramount Star*)

ぬれた珊瑚の様なネイテイヴな美人ドロシイ・ラムーアの「モロッコへの路」が入荷しましたので、やがて本格的なパラマウント・スタイルの彼女の妖美に接しられることでしよう。ボブ・ホープと共演の「私の好きな黒髪女」。アラン・ラッドと共演の「ワイルド・ハーヴェスト」と彼女はますます多忙です。彼女の第一回主演「密林の女王」が紐育で最近再上映されています。



Ginger Rogers

(*Universal-International Star*)

「戀愛手帖」のジンジヤア・ロジヤースは都會娘の職業婦人の香りを見事に匂わせました。これは彼女のアカデミイ受賞映画となつたものですが、アステイアと踊つていた彼女がいつの間にか「運命の饗宴」のような素晴らしい演技女優になつてしまつたのは、常に彼女が懸命となつて第一線に向つている演技へのファイティング・スピリットの現われでありましよう。

力の籠つた演出ぶりを示した舞臺出のエリア・カザンであることだ。主演者には**グレゴリー・ペック**と**ドロシイ・マックガイア**が選ばれた。以上の荒筋でも內容はほぼ想像できると思うが、カザンにとつては打つてつけの題材であるし、演技指導にも並々ならぬ腕前を示した彼が、この二人の主演者を生かして、如何に見應えのある作品をつくるか、それは今から期待してもいいと思う。

最近の映画で、ユダヤ人問題を扱つて評判になつたものにロバート・ライアン主演の「クロスファイア」がある。カザンの「影なき殺人」をみても頷かれることだが、現實的な角度から現實的な話題にぶつかつていく傾向が最近のアメリカ映画には顯著である。パレスタイン問題を扱つた昨年度の傑作「小說であるアルトゥル・ケエストラーの「夜の盜賊たち」や、矢張りユダヤ人問題を取りあげた昨年度の異色小說といわれるアーサー・ミラーの「焦點」などが映画化されようとしているのもその證據である。「みんな我が息子」はこのアーサー・ミラーが書いた戲曲であるが、これも戰後のアメリカ社會に鋭いメスを加えている。

アーサー・ミラーの「みんな我が息子」

ユニヴァーサル・インタナショナル社で映画化、エドワード・G・ロビンスン主演豫定のほか製作スタッフ未發表。

ミラーの「みんな我が息子」All My Sons はユニヴァーサル・インタナショナル社が映画化權を獲得した。この戲曲が上演されたときの演出者は「影なき殺人」のエリア・カザンであつた。彼の演出はシーズン最高の成果をもたらしたといわれる。また上記映画で殺人罪の嫌疑をうける青年に扮して好演技を示したアーサー・ケネデイがこの芝居の主人公の一人、クリス青年を演じて非常に評判がよかつた。クリスの父ジョー・ケラーを舞臺で演じたのはエド・ベグリイという俳優であるが、映画では**エドワード・G・ロビンスン**が出演するという噂である。だが、映画化に當つての詳しい製作スタッフは未だ發表されていない。

この芝居の內容を稍くわしく紹介してみよう。

戰後のアメリカである。或る都會の郊外にケラーという金持の一家がある。この家の庭園で悲劇は發生する。

或る日曜日の朝。昨夜の嵐で林檎の樹が倒れている。この家の主人ジョーが新聞を讀んでいる。

ジョーには二人の息子がいた。ラリイという息子は太平洋戰爭で戰死した。だが母親のケートは彼が死んだことを信じない。彼女は運命判斷に迷信を抱いていて、ラリイが行方不明になつた日が吉日だから、必ず何處かで生存しているに違いないと確信している。

嵐の夜、死んだラリイの許嫁だつたアニイという娘がこの家にやつてくる。ラリイの弟のクリスは、ずつと以前から彼女を愛していた。ラリイが死んで二年にもなるのだから、彼女の氣持次第で、一緒になつてもいいだろうと考える。そして父親に打明ける。

だが母親のほうでは、ラリイが行方不明になつてからアニイが獨りで生活しているのは、彼女もまたラリイが何時かは歸つてくると思つているからだと解釋している。そして二人が結婚するのは罪惡だと云つて反對する。

このアニイの父親は牢獄に入つ

私はアメリカ映画が好きだ

西尾末廣

僕が映画好きだということは相當評判になつているらしい。實際僕はむかしから暇のあるごとに映画を見ては樂しんでいる。但し殆んど外國映画、就中アメリカ映画を一番多く見ているだろう。

最近は忙しくて映画を見る機會がないのは實に殘念だと思つている。

唯毎週一回官邸で日本映画(劇とニュース)の映寫會があるので、總理以下全閣僚と一緒に寸暇を割いては缺かさず見るように努力している。

從つて映画館へ行くというようなことは全く望めないので、誰か有志が官邸へフィルムを持ち込んでくれればよいと、贅澤な希望だがそういう朗報を待つているわけだ。

「アメリカ交響樂」を見たい〳〵と思いながら到頭見る機會がなかつた。

また評判の「ガス燈」も是非見たいと思いながらまだよう見ない始末だ。

僕は元來探偵小說が好きなので「ガス燈」のようなスリラー物はどうしても見なければと、前々から懸案にしていたのだが、どうも駄目らしい。

選擧前は實に多忙で全然映画を見る暇がなかつたが、おかしなもので選擧が始まつてから段々暇になつて「征服」を見た。併しこの映画も俳優はどちらも役柄ではないように思えた。グレタ・ガルボはからだも綺麗だし、スタイルも良く仲々澁味のある藝をみせてくれたが、どうも役柄ではない。シャルル・ボワイエもまあ普通だという程度でピッタリ役柄に嵌つていたとは思えなかつた。

僕は歐洲へは二度行つている。最初は大正十三年だつた。當時はまだ無聲映画時代だつたが、僕は片つ端から映画を見てまわつた。二度目は昭和七年で、このときはもうトーキーになつていたし、益々映画に醍醐味というか耐らない魅力を感じるようになつていたので、僅かの暇をみては映画館巡りをやつたものだ。

併し僕には外國語は判らない。勿論タイトルを讀めもしなければダイアローグを聞き分けることも出來ない。それにも拘らず面白いことがあつた。

同行した故人の鈴木文治君やいま閣僚になつている米窪滿亮君、この二人は英語を喋り讀み書きも樂に出來るのだが、向うで見る映画は日本のようにスーパー・インポーズしていない所謂オリジナル版で、勿論僕には字や言葉が判らないから御兩人に訊かなければならない。ところが兩君ともさつぱり判らないという。

言葉が判るのにどうして映画の筋なり狙いなりが判らないのかというと、朧氣にはこうらしいがはつきりは呑み込めなかつたと答えるのだ。そこで言葉の判らない僕が、あの映画はこういう筋なのだと說明してやると、成程そうだと合槌を打つて感心していたことがある。

思うにこれは、兩君には僕ほど映画に對する勘がなかつたのだろう。それに附隨して考えられることは、立派な藝術、殊に映画のように視覺に愬える動きのあるものは言語や風俗、習慣などを超越して國語の違いなど問題にせず感受させるのだと思つた。

外國映画が日本映画と較べ、ズバ拔けて面白いとか世界中に販路を持つている所以のものは、確かに國境を越えて各民族にアッピールするだけの偉大な藝術となつているからだろう。

日本映画がつまらないとか物足りないというのは、資本が少ないことと販路の狹いことが最大の痛であろう。

結局は金をかければ良いものが出來、從つて販路も擴張されることになると思うが、忘れてならないことは映画は娛樂であるということと、製作關係者が不斷の勉强をしなければならないということだ。

ギャグも入れ、みせ場もこしらえ、あれもこれも取り入れて混雜極まりない映画を作ることは商業主義からいつても低劣なやりかたではなかろうか。

短かくとも本當に良いエッセンスのような映画を作るように心がけて欲しいというのが僕の希望だ。

いまの日本映画は、見る人の年齡が廿歲から卅歲ぐらいまでの若い層を中心にしているのだから、この人たちを標準に質素で乏しい生活の中から喜びと光を與えるような建設的なものを作ることが必要ではなかろうか。

「南部の人」などアメリカ映画としても傑れているし、困難の中から道を切り拓いて光りをもとめるという、娛樂物でありアイデアのある作者はいまの日本人に打つてつけのものだと感心したものだ。

戰爭に敗れてどん底におち込んだいまの日本人にとつて、明朗なそして何處かに必ず建設的なものが含まれている映画は、大きな精神の糧となるであろう。

その意味でアメリカ映画は、あらゆる角度からみて最適なものだと思つている。困苦しく民主主義がどうの平和日本、文化日本建設、產業復興などとお題目をならべるよりも、樂しい一本の映画を見る方が遙かに効果は甚大である。

娛しい面白い明朗な、そして建設的なアメリカ映画、僕はアメリカ映画が大好きだ。暇があつたら毎日でも見たい。

講和條約が締結され自由貿易が復活したら、アメリカ映画は堰を切つた奔流のように、續々太平洋を渡つて來るだろう。

日本映画もアメリカ映画に負けないように、そして逆に全世界に向つてどん〳〵海を渡るような立派なものになつてもらいたい、と云うことを、アメリカ映画について語つたこの機會に、日本映画の製作關係者に要望しておきたい。(筆者・國務大臣、內閣官房長官)

Current Novels and Plays to be Filmarized

by Zinichi Uekusa



Gregory Peck
グレゴリー・ペック

映画化されるいま一番評判の小説と戯曲

植草甚一

アメリカでは、藝術に關係のある凡ゆる方面で、新人の活躍が日を追つて目ざましくなつている。いまアメリカで一番評判になつている小説と芝居も新人の作品である。その一つは女流作家**ローラ・Z・ホブスン**の「**紳士協定**」という小説で、雜誌に連載されたあとで、この三月に單行本となつたが、驚くべき反響をまき起し、六月に入るとベストセラーズのトップを占めてしまつた。いま一つは**アーサー・ミラー**の「**みんな我が息子**」という芝居で、一月末に紐育コロネット劇場で脚光を浴びたが、それ以来ずつと八月の酷暑を迎えても上演を續け、遂にシーズン最高の演劇として紐育劇評家賞を與えられたという傑作である。そして、この二つの作品がやがて映画化されるのである。では、どんな内容であろうか？

ローラ・Z・ホブスンの「紳士協定」

二十世紀フオックス社でエリア・カザン監督、グレゴリー・ペック、ドロシー・マックガイアの主演で映画化中。

ホブスンの「**紳士協定**」Gentleman's Agreement の荒筋をまず記そう。

主人公フィリップ・グリーンはカリフォルニアで新聞記者をしていた。彼はニウヨオクへ來る。自由主義的立場にある週刊誌スミス・ウイークリイのスタッフの一員に招かれたのだ。彼の最初の仕事は、戰後のアメリカ社會に隱然と根を張りはじめたユダヤ人排撃思想の眞相に關する連載時評の擔當であつた。

彼は主筆ジョン・ミニフィの自宅に招待され、そこで姪にあたるケーシイという女性に紹介される。彼女は叔父に時評のアイデアを與えた當人である。フィリップは、彼女が不幸な結婚で惱んでいることを知る。彼もまた彼女に向つて妻を亡くして以來、老いた母親と一人息子を相手に獨身生活をしていることを打明ける。二人は互いに同情しあう。

時評を書くことになつたが、フイリップにはいい智慧が浮ばない。毎日のように腹案をひねつたが書けなかつた。すると或る夜、ふとユダヤ人になつてみたらという考えが浮んだ。ユダヤ人だと名乘つたら、どんなことになるか、色々な迫害をうけるかも知れない。だが目下の課題を解決するには、直接體驗で眞相を掴む以外に方法はなさそうだ。彼は主筆ミニフィにこれを語る。相手は贊成する。そしてフィリップは「私は六ケ月間ユダヤ人であつた」というルポルタージュを書くため、グリーンバーグというユダヤ人名前の二重人格者となつて生活をはじめる。すると彼の豫想どおり忽ち迫害の手が襲いかゝつてくる。

まず、最初に彼の氣持をよく知つている筈のケーシイが、彼がユダヤ人という一語を發した瞬間から、彼との間に障壁を感じる。彼が同じ人間でありながら以前とは違つた人間に見えてくる。偏見を棄てようとするが、どうにも出來ない。彼女自身も惱みはじめる。

ついで彼はアパートの管理人から苦情をいわれる。申込んだ避寒地のホテルからは空室がないと斷つて來る。或る夜、親友ゴオルドマンと料理店で食事していると、泥醉した客から喧嘩を賣られる。彼の息子トミイさえユダヤ人と罵られて近所の子供たちに虐められる有樣だ。愛人ケーシイは、彼との生活に堪えられず、彼の許を去つてしまう。

そして一人になつたフィリップは、自分の體驗談を書きはじめるのである。

以上のような發端で、劇的な展開を示していく「紳士協定」の小説としての魅力は、戰後のアメリカ社會のアンチ・セミティズム思想にたいする抗議をテーマとしながら、單なるテーマ小説に陥いらずに、物語自體のもつ興味によつて、云わんとするところを讀者に訴えかけている點にある。この點で批評家たちは、この小説を高く評價し、コオルドウェルの「タバコ・ロード」、スタインベックの「怒りの葡萄」、リチャード・ライトの「黒人の子」、リリアン・スミスの「奇妙な果實」のごとき一流社會小説と同等の價値を「紳士協定」に見出している。そして、この作品によつてローラ・Z・ホブスンという作家は一躍有名になつてしまつた。

この小説の映画化權を獲得したのは**二十世紀フォックス社**である。そして最も興味ぶかいことは、監督にあたるのが「ブルックリン横町」と「影なき殺人」で非常に

INVESTIGATION OF PUBLIC OPINION

「映画之友」第二回世論調査



本誌が今年二月號において發表したアメリカ映画に關する世論調査は、終戰後最初にして本格的なものであつたゞけに非常な反響を呼んだが、あれから早くも九ケ月餘の月日が經過した。この間數多くのアメリカ映画が封切られ、アメリカ映画のファンは加速度的に激増するとともに、アメリカ映画は國民大衆の間にますます深くはいり込んでいる。終戰後はじめてアメリカ映画を見はじめた者も、既にかなりのアメリカ映画通になつたことだろうし、一般アメリカ映画ファンのアメリカ映画に對する認識は更に深くなつてきていることゝ思う。

第二回世論調査はこうして成長したアメリカ映画ファンの卒直な映画觀を集大成せんがために企圖されたものだ。私達はこの世論調査をして第一回に劣らず權威あるものにしたいと思つているが、これには愛讀者諸兄姉の御贊同と協力なくしては到底所期の成果をあげ得ない。諸兄姉にはこの點御賢察の上、ふるつて御回答賜わらんことをお願いしたい。

調査事項

1. **終戰後封切られた新着アメリカ映画のうち、最も感心した作品は何か？（一本だけ）**
2. **同じく最も失望した作品は何か？（一本だけ）**
3. **最も好きな監督は誰か？（一名だけ）**
4. **最も好きな男優と女優は誰か？（各一名づつ）**
5. **終戰後の未輸入作品のうち是非みたいと思う作品は何か？（一本だけ）**
6. **あなたはアメリカ映画を一ケ月に何本見るか？**
7. **あなたの住んでいる町で一番好きな映画館はどこか？（一館だけ）**

回答規定

〆　切……十二月十日

用　紙……葉書

書　方……挿入別圖、參照のこと「職業」「年齢」を必ず忘れぬこと。住所、氏名は表に記入のこと。

發　表……「映画之友」二月號誌上。

回答宛先……東京都千代田區有樂町一ノ七　糖業會館　「映画之友」世論調査係

葉書回答書方

1.
2.
3.
4.　（男）（女）
5.
6.
7.
（職業）
（年齢）

☆皆様の原稿を求めます

皆様の興望にこたえて、ファンの頁として「**C・L・U・B**」欄を設けたいと思います。左の原稿をふるつて御寄せ下さい。

★「**讀者評論**」

ファンの中には傑れた映画論をお持ちの方が澤山あると思います。ごとアメリカ映画に關することなら評論、隨想なんでも結構ですから、御寄稿下さい。

枚數――二百字詰原稿紙四枚以内。

★「**アワ・タウン**」

この欄は「地方便り」とでもいいますか、「自分達の町」（アワ・タウン）のアメリカ映画に關するお便りをいたゞきたいです。あなたの町におけるアメリカ映画の反響、映画館やファン・グループのこと、アメリカ映画上映狀況等を、地方色を生かして御報告願いたいと思います。

枚數――二百字詰原稿紙三枚以内。

★「**スター・カリカチュア**」

スターの似顔画に自信のある方は御投稿下さい。

★「**質問室**」

アメリカ映画に關する質問はなんでもお引受けします。興味ある質問は誌上に紹介します。必ず返信料を封入願います。

〆切――常時募集ですから一定の〆切はありません。

發表――右のうち優秀作は誌上に掲載します。

稿料――掲載分には稿料を呈します。

（但し質問室を除く）

宛先――東京都千代田區有樂町一ノ七　糖業會館

「**映画之友**」**C・L・U・B係**

ている。それにはこんな事件があつた。彼女の父親はクリスの父親と共同で、戰時中、飛行機會社を設立してシリンダーを製造していたが、軍部へ納めた部分品が不良品であつたため、その飛行機に搭乘した者が全部、命をおとした。この事件は當時、大問題となり、責任者であるアニイの父親は、このため牢獄につながれる身となつた譯である。だがクリスの父親はその頃、重病だつたために裁判に出頭しないで濟んだ。アニイは、自分の父親がつくつた飛行機で戀人を失つたと信じている。だがラリイの父親ジョーは息子が命をおとした飛行機は、ほかの會社の飛行機だと思つている。

其處へ、アニイの兄ジョージがやつて來る。彼は妹がクリスと結婚するために此處へ來たことを感づき、妹を結婚させまいとして後を追つて來たのである。そして彼は牢獄にいる自分の父のやつれ果てた姿をみた後で、半ば復讐の念に驅られて、この家庭に闖入したのでもある。

ジョージはクリスに向い、彼が從軍していた間に、父親たちの工場では如何なることが行われていたかを暴露する。不良品と知りながらも、金を儲けるために、不正をしていたのだと語る。そして母親ケートが不用意に洩した言葉から自分の父親ジョーが裁判の當時、假病を裝つて罪をまぬかれたことも分り、クリスの氣持は疑心にさいなまれ出す。そして、其場に居たたまれなくなつた彼は席を外してしまう。

夜ふけ。クリスが歸つて來ない。ケラー一家には暗い影が射しはじめている。



母親のケートは良人に向つて、彼が不正行爲をしたことを認め、法の裁きを受ける意志があることを息子のクリスに打明けたならば、すべては丸く納るかも知れないと悲痛げに語る。だが父親ジョー自身にも辯解するだけの理由があつた。彼のとつた態度は戰時下の資本家なら誰でもがする當り前のことである。妻が欲するがために、戰爭を利用して不正手段で財產を作つたのであり、また息子たちの將來の樂な生活を思えばこそ財產を作る氣持にもなつたのだと告白する。

其處へクリスが疲れ切つた表情をして戻つて來る。彼はこの家を去るという。父が犯した不正手段を知りながら、この家に居ることは出來ない。そうかといつて、父に向つて法の裁きを受けろと云いきるだけの勇氣もないという。

父親は息子に向つて、僕は死んだも同然の身體だ。財產はお前のものだ。若しその金が不正手段で得られたものと思うなら、慈善事業に寄附してしまうなり何なり勝手にしても構わないんだ。それとも僕がすべてを告白して牢獄へ入ることをお前は望んでいるのか、

と問いたゞす。

父親は、眼に涙をためたまま默つている息子に向つて重ねて云う。何故默つているのか？お前は僕の氣持が分り、戰爭と社會の關係が分り、僕自身も戰爭の犧牲者であり、社會の犧牲者であることが分つたので、お前自身も迷つてしまつて默つているのだろう？

アニイは其の場の雰圍氣にどうする事も出來なくなつてしまう。彼女は、すべての片をつけるためには、最後の手段に出るほかないと決心する。そして一通の手紙を出す。それは、誰にも見せずに長い間秘密にしていたラリイからの死ぬ直前の遺書であつた。それには次の樣なことが書いてあつた。

「アニイよ、僕はこれから死ぬために出發する。新聞で父の會社の飛行機の一件を知つた。僕の同僚が父の飛行機で死んだことを知つて生きている氣持もしない。僕は惱んだ。父のとつた行動を呪つた。毎日、三、四人の同僚が飛行機に乘つて出掛けたきり歸つて來ないところが父は、デスクの前にかけたまま金儲けで夢中なんだ。僕は明日、父が製造した飛行機で出かける。行方不明の情報が入つたら死んだものと思つてくれ……」

すべては、ラリイの手紙の言葉が明白にした。今まで息子の死を決して信じなかつた母親の氣持、まさか自分が製造した飛行機が彼の命を奪つたとは思つていなかつた父親の氣持は、手紙の言葉で、微塵になつて碎けてしまつた。

呆然となつたクリスの父親は、庭から家へと入つていつた。しばらくすると、彼の書齋から一發の銃聲が響き渡つた。

「みんな我が息子」という三幕の芝居の內容は大體以上のようなものである。劇は終始、何事かが起るだろうという漠然とした豫感のなかに次第に緊張味を加えて展開していく。新人の作品として非常に立派な出來である。

「紳士協定」と「みんな我が息子」は、現在のアメリカ小說と戲曲の傾向を示す代表的作品である。アメリカ映画がストーリイの新しさを求めながら、こうした現實的な題材にぶつかつていく最近の傾向には注目すべきものがあるので、一例として紹介してみた。

ある。

キャプラの新作「連合の狀態」はどんな映画か

「素晴らしき人生」につぐ**フランク・キャプラ**の新作は、昨年度のピュリッツア賞を受賞されたブロードウェイの當り劇「**連合の狀態**」の映画化である。リバテイ・フイルムがパラマウントに買收されるとき脫退したキャプラは、この作品をメトロで製作する。會社側と協議の結果製作費の豫算は二百六十萬ドルと決定した。脚色はキャプラと、「ステージ・ドア」のアンソニイ・ヴェイラーである。原作の戯曲は**ハワード・リンゼイ**と**ラッセル・クルーズ**の協同執筆になる政治劇である。すでに脚本を完成したキャプラのいう所によると、原作の戯曲から大膽に改訂された部分がある。それは舞臺で上演したときはラルフ・ベラミイが演じたグラント・マシュウという人物の件りで、戯曲ではこれがほかの人物の强い印象のかげにかくれているが、映画では、**スペンサー・トレイシイ**にこの役をふりあてて强力に前面に押出そうというのである。この人物は共和黨員の大統領候補で、舞臺では場面外の活躍が間接に描寫されたのを、映画では長々と演說する場面まで入れて、政治的な實感を大いに出そうと狙つている。元來キャプラ好みの政治諷刺の喜劇だが、キャプラはその喜劇性を犠牲にしてもリアルな表現で突込みたいと言つているので、その出來ばえは、政治劇としても社會劇としてもかなりシリアスなものに違いないと見られている。

映画の完成は來年はじめの豫定。少くとも共和黨大會がはじまるよりもずつと前に封切つて、政治的な關係のないことを明確にしたいという。キャプラは、大統領の思想や行動は、作者獨自の考えで生み出したものであるから、これが實際の大統領の言動に何かの關係がある樣にとられるという心配はまずないだろうと言つている。

キャプラとヴェイラーによつて書かれたシナリオでは、マシュウという人物の見解はソ連問題、税金引下問題、タフト＝ハートレイ議案、住宅問題、物價引下問題等々に及び、おそらく來年の春でもまだ十分政治上の大きな問題として動いている樣なものばかりであるというから、その樣な點で作者が、映画を通してのスタッセンやデューイやブリッカーの樣な政治家としても見られるわけで、その意味でも「連合の狀態」は多大の期待と興味がかけられているものである。

なおこの舞臺劇は、ラルフ・ベラミイと「わが心の歌」のケイ・フランシスの共演で公演をつづけているが、この秋ハドソン劇場の公演で七五六回の上演回數を記錄したのち、ウイリングストンを皮切りに目下地方巡演中である。

映画では前記の通り**スペンサー・トレイシイ**が主役を演じ、相手役は**クローデット・コルベール**が勤めることになつている。

ダービンのヴィナス

往年の大スタア、**メリイ・ピックフォード**は長年ユナイテッド・アーチスツの重役におさまつているが、同社がこの二三年經濟的に不順をつづけている折柄、一昨年の「初戀時代」以後時々端役で出演したりしている一方、經營にも新生面をひらくため、レスター・コーワンとアーティスツ・アリアンスという獨立プロダクションを設立したが、その新作品は「**ヴィナスに一觸れ**」と決定した。**アンスダリイ**の原作「汚されたヴィナス」を一九四四年ピックフォードが買取つていたのを、今年一月クルト・ウエイルとS・J・ピアルマンが脚色したミュージカル・コメディにもとずいてオグデン・ナッシュがシナリオ書いている。ピックフォードがこの企畫をユナイトに持込まないでアリアンスで製作することになつたのは、ユナイトではいろいろの制約から自由なスタフの選定ができないためらしい。

一九四三年マリイ・マーチンによつて上演されたこの原作は當時評判をとつただけにその主演には愼重を期していてまだ確定はしていないが、最も有力な候補は目下のところ**ディアナ・ダービン**である。

ダービンはユニヴァーサル・インタナショナルで「ノールウェイの歌」の主役が、來年正月封切の豫定で進行していたが、イギリスでアメリカ映画の輸入に七十五パーセントの課税をすることになつてから製作費の回收が不安化するにいたり、また製作者のS・P・イーグルが會社との契約によつて近く退社することになり、ダービンのスケジュールが、急に空白になつたためである。「ノールウェイの歌」の製作中止は決定したがイーグルの退社については、本人の發表だけで會社側はまだ肯定も否定もしていないが、「ヴィナス」主演のダービン候補については、ユニヴァーサルの製作代表ジョン・ベックが發表したので、大體それに落着くものと見られている。ピックフォードのアリアンス・プロは勿論ユニヴァーサル傘下の獨立プロである。

なおジョン・ベックはこのあと





Dana Andrews
ダナ・アンドリウス
「影なき殺人」「ローラ殺人事件」と日本にもファンが增えてきたハリウッドの人氣男優

Important Hollywood Topics

by Naoki Togawa

注目すべきハリウツドの話題

登川直樹

ドライザーの原作と取組むワイラーの野心作

この春、八つのアカデミイ賞をうけて、昨年度の最高作品と謳われた「われらの生涯の最良の年」を監督した**ウイリアム・ワイラー**は、その後愼重に次回作品を選擇していたが、ようやく決定した。それは昨年死歿した米文壇の巨匠**テオドル・ドライザー**の處女作「**シスター・キャリイ**」の映畫化である。

脚色は「この三人」「ラインの監視」の**リリアン・ヘルマン女史**。この七月、ヘルマンとワイラーは旅行中の歐洲でこの企畫を決定したもので、八月歸米以來ヘルマンは早速その脚色に着手した。

「シスター・キャリイ」はドライザー三十歳の一九〇〇年に發表されたもので、カロリン・ミーバアという田舍娘が、自分の知らない何かの力にひきずられてつぎつぎにいろいろな境遇に移されてゆくという物語で、彼女にひかれて次第に墮落してゆく酒場のマネジャー、ジョージ・ハーストウッドが主要な傍系人物となつている。處女作でありながら堂々たる自然主義文學として一世の注目を浴び、生涯を通ずる彼の作品中最も描寫のすぐれた作品と評されているだけに、ワイラーによる映畫化は大きな期待がかけられている。

リリアン・ヘルマンは「この三人」以來、ワイラーと二度目のコンビであるが、「この三人」がワイラーの出世作であること、そしてまたこんどの仕事でヘルマンがしばしばワイラーを事務的な面でも、もつともすぐれた監督と稱えているので、このコンビの諧和にも作品の成功が期待される。

「シスター・キャリイ」の映畫化は以前から各社で企畫されたが、その都度倫理規定の制限にふれて實現できなかつたのを、一九四〇年RKOが映畫化權を買取り、四四年に「ゴールデン・ボーイ」の原作者クリフォード・オデッツが脚色の交渉をうけたまま今日にいたつたが、こんどワイラーがRKOからその權利を買取つたという、なかなか因緣つきの原作である。

ワイラーは今年キャプラが「素晴らしき人生」を製作した獨立プロ、リバテイ・フイルムのメンバーであり、同社はこの夏パラマウントに買收されたので、この作品はパラマウント映畫になる模樣で



美しい月の下のラヴ・シーン

☆

戀を囁く２人の男女は、**クラーク・ゲーブル**と**グリア・ガースン**です。というとお分りでしょうがこれはＭＧＭ映画「冒險」"Adventure"の一場面です。監督は「風と共に去りぬ」のヴイクター・フレミング、最近入荷しましたから、封切は來春になるでしょう。

で、今春のブロードウェイで成功を収めたミュージカル コメディ「ハーヴェイ」を映画化すべく、この七月映画化権を獲得した。

Latest Tendency of American Films

by **Teru Sima**

アメリカ映画最近の傾向

島　照

拳闘をもりこんだ映画

★　**衣裳にファッションがあるごとく、映画の世界にも流行があり、流行は絶えず「くりかえされる」という原則から、映画も脱出していない。**現在、日本に輸入されているアメリカ映画は、七八割までがあちらのAクラスで、アメリカにおける優秀作品が多く、太平洋の向う岸において、映画の全般的な傾向がどうなつているか判斷しにくいが、最近のアメリカ映画雑誌や新聞を見ると、流行はくりかえす、という言葉を裏書きするかのように、西部活劇でなければ承知しない觀客層が非常に多い。これは丁度わが國で、マゲ物でなければ面白くないというファンがいるようなものである。これに續いて拳闘をもりこんだ映画が再びカム・バックしている。エンタープライズの「**肉體と魂**」(ジョン・ガーフィールド主演)、ワーナーの「**鞭の紐**」(デイン・クラーク主演)、MGMの「**殺人犯マッコイ**」(ミッキー・ルーニー主演)、RKOの「**更にひどく彼は倒れる**」(ロバート・ミッチャム主演)等が、その一連の現れである。

「成人向き映画」に馬力をかける

★　「**ヘンリ五世**」とか「**天國への階段**」という英國映画の來襲で、ハリウッドは相當頭を惱ましているる様子であるが、RKOはジョン・ガルスワージーの「**逃亡**」を英國で作成すると發表、アメリカ流行作家ウイリアム・サロイヤン(町の人氣者の原作者)の「**君の生活の時代**」はジエイムス・キヤグニー主演で撮影中であり、ユージン・オニールの「**悲みはイレクトラになる**」(ギリシヤ神話に現れる人名)にもロザリンド・ラッセルを中心にクランクが開始され、リパブリック社ではオーソン・ウエルズがシエイクスピアの「**マクベス**」を作成中、という盛況で、以上の作品はいずれも、文藝的作品ばかりである。この傾向をもつて、ハリウッドがアメリカのインテリに訴え、同時に英國作品に挑戰するものである、と見てよいであらう。この他、アイリン・ダン、ウイリアム・ポウエルの「**父との生活**」、アイリン・ダンの「**私は母を思い出す**」等は既にアメリカで封切られた。

なお、ブロードウエイの舞臺で、異色ある作品「**ローレンのジヨアン**」に主演したイングリット・バークマンは同作品の映画化にも、再び姿を現し、現在撮影が進行中である。これらもすべて、英國映画に對するアメリカ映画の攻撃である、とアメリカの批評家は述べ、ハリウッドは「成人向の映画」を作り出したといつている。

社會問題をテーマとした映画

★　以上のほかに、アメリカがいま直面している社會問題をテーマとする作品が、ハリウッドのプロデュサーによつて、とりあげられている。RKOの「**十字砲火**」は、その一つで、ニグロに對する社會問題を提示し、ロバート・ヤング、ロバート・ミッチャムが主演し、ダリル・ザナックも同じような問題をテーマに「**紳士協定**」を作製している。監督は新進のエリア・カザンである。また、これに似た傾向のユダヤ人問題を對象としたものにグレゴリー・ペックの「**地上と天國**」があり、サミユエル・ゴールドウインの手によつてクランクされている。デモクラシーと民族問題がハリウッドで眞劍にとりあげられていることは、注目すべき傾向である。

政治問題を取扱つた映画

★　次に、政治問題を取りあつかつた映画にフランク・キヤプラの「**連合の狀態**」がある。スペンサー・トレシーとクローデット・コルベールの主演である。「失われた週末」を作つたチャールス・ブラッケットとビリー・ワイルダーはいま「**外交問題**」という映画を作つているが、これはベルリン市のアメリカ占領地區における婦人下院議員に關する物語で、久しぶりに**ジーン・アーサー**が姿を見せている。また、ジョージ・カウフマン監督の「**上院議員は輕卒だつた**」はウイリアム・ポウエル主演、アメリカ上院をコメディー風に眺めている。首都ワシントンの生活を描いたエリザベス・ジエインウエイ女史の「**デイジー・ケニヨン**」が二十世紀フォックスの手で映画化され、ジョアン・クロフォード、ダナ・アンドリウス、ヘンリー・フォンダという顔ぶれが活躍している。戰爭も終り、國内問題も多く、大統領の改選を前にしたアメリカ大衆の政治に對する關心が、映画にも示されている、と見てもよいであろう。



Katharine Hepburn
カサリン・ヘプバーン

ソ連を問題とした映画

★　ソ連を問題としたアメリカ映画が二本作られているが、ワーナー・ブラザーズの「**勝利者へ**」と二十世紀フォックスの「**鐵のカーテンの後**」がこれである。

★　明るい笑いを求めるファンは多數あるが、以上のような多くの作品リストを眺めると、笑いながらも、われわれはスクリーンを前にして、頭を使わなければならないようである。

れ、亡妻の友達のネティー（**コリーン・グレイ**）と結婚し、二人の娘も引取つて新生活を始めた。彼が獄中で知合つたトム（**リチャード・ウイドマーク**）と云ふ殺し屋が妻を誘惑した男を殺した時、ニックは警察側の證人として公判廷に立たなければならない破目になる。だがトムが無罪を言い渡されて自由の身となつてからは、ニックには一日として安らかな日が無くなつた。トムが妻と子供たちを狙うことを知つていたニックは、自分が殺されればトムは警察の手に捕えられるだろうと信じて、遂にトムの銃口の前に身をさらすのである。

「荒野の決闘」で初めて不敵な面魂を我等に見せたヴイクター・マチュアーの主演映画で、彼の今日迄の最良作品だと評されている。リチャード・ウイドマークは冷酷無残な殺人鬼を演じて、観る者の肌に粟を生ぜしめる。コリーン・グレイは此の映画で初めて紹介される新人だが、印象的で前途が嘱目されると云われている。**ノーバート・ブロダイン**の撮影は、リアリズムに徹して素晴らしいそうである。上映時間一時間三十八分。



R・K・Oディズニー映画

ファン・アンド・ファンシー・フリー

（テクニカラー）

Fun and Fancy Free

俳優と漫画を組合わせたディズニーの幻想詩

ウォルト・ディズニーが近頃得意とする俳優と漫画を組合わせた映画で、「南部の唄」などと同じ型式であるが、この映画は二つの物語を一篇に纏めてあるので、ある批評家は短篇を無理に引延ばした感じで、従来のディズニー長篇漫画ほどの感銘がないと云つている。然し、何にしても眼も絢なテクニカラーのディズニー漫画だから、興行的には問題はなかろう。

この映画には、人間のスターとして例の腹話術の**エドガー・バーゲン**が人形の**チャーリー・マッカシー**と**モーティマー・スナード**と共に出演し、ルアナ・パッテンに物語りを聴かせるのと、ジャズ・シンガーの**ダイナー・ショアー**が聲だけの出演をしている。漫画の方では、お馴染のミッキー・マウス、ドナルド・ダック、グーフィ、ジミニー・クリケット等が現われる。

New Pictures in New York



八年間3183回の長期興行記録を作つたブロウドウェイの當り劇「父との生活」の映画化の主役二人アイリーン・ダンとボウエル。

紐育封切新映画速報

ウォーナー・ブラザーズ映画
父との生活（テクニカラー）
Life With Father

アメリカ劇界に長期興行の記録を樹立した戯曲の映画化

この映画の原作は、紐育で八年間と云うアメリカ劇界始まつて以来の長期興行に成功した戯曲で、**ハワード・リンゼイ**、**ラッセル・クラウス**の合作に成つたものである。これをハリウッドの古強者**ドナルド・オグデン・スチュアート**が脚色し、**マイケル・カーティス**が監督に當つて、ウォーナー・ブラザーズ社の本年度最大の映画に作られた。製作擔當者は先日U・I社に轉じた爲に兩社間に紛爭を起した**ロバート・バクナー**である。

舞臺に於てはハワード・リンゼイとドロシー・スティクニーが主演して好評を博したが、映画では**ウイリアム・ポーエル**と**アイリーン・ダン**が主演して、舞臺の御兩人以上の評判を得て居る。

物語は一八八三年の紐育を背景とし、クラレンス・デイ（**ウイリアム・ポーエル**）一家の生活を淡々と描いたもので、惡人も登場しなければ、**波瀾萬丈の變化もなく**、勿論手に**汗を握る**ようなクライマックスもない、アメリカの中流家庭の日常茶飯の生活が平和に展げられる。デイは妻（**アイリーン・ダン**）を愛し、四人の赤毛の息女たちを愛している。彼は家にあつては**仲々の暴君**だが、彼は彼式の**方法で家族を愛している**のだ。彼の**人間味**は**觀る**ものに、ほのぼのとした温かい氣持を起こさせる。これを演じるボウエルの名演は、他に適當な俳優を想像出來ぬほどの出來榮えだと云われる。恐らく本年度のアカデミー男優演技賞は、ボウエルに與えられるのではあるまいかとの下馬評がある位である。

アイリーン・ダンの母も絶品だそうだ。**心優しく辛抱強く**、典型的なアメリカの母が、見事にスクリーンに躍動する。

助演者の中では、ディ家の長男の戀人になるメエリーに扮した**エリザベス・テイラー**が光つている。牧師に扮した**エドマンド・グエン**、常にデイ家を訪問する親戚の女に扮した**ゼイス・ピッツ**も忘れられない演技を見せる。

テクニカラー・カメラは**ペヴァレル・マアリー**と、**ウイリアム・V・スコール**が擔當、**マックス・スタイナー**が伴奏を作曲した。上映時間は一時間五十八分。八月十五日から紐育のウォーナー劇場でロングランが開始され、第一週に五萬九千六百弗と云う此の館としての新記録を樹立した。

二十世紀フォックス映画
死の接吻
Kiss of Death

「影なき殺人」と同じ半記録映画的手法で描いた迫眞篇

この映画は實話に取材したものではないが「影なき殺人」や「マドレイヌ街十三番地」と同じような半記録映画的手法で、全部ニューヨーク市の實景を利用して撮影されたメロドラマで、その迫眞力に於て壓倒的だと評されている。

原作は**エリーザー・リプスキー**で、これを**ベン・ヘクト**と**チャールス・レデラー**が共同で脚色した。ベン・ヘクトは最近では「スペルバウンド」「ノートリアス」の脚本を書いている。監督は「ベンガルの槍騎兵」「北海の子」「マドレイヌ街十三番地」の**ヘンリー・ハザウェイ**である。

物語はニック・ブランコ（**ヴィクター・マチュアー**）が寶石店へ強盗に入つて捕えられ、副地方檢事ダンジェロ（**ブライアン・ドンレヴィー**）に求刑されて、シンシン監獄へ送られるところから始まる。ニックには數人の相棒があつたが、彼等はニックの入獄中ニックの家族の面倒を見ると約束しながら、その中の一人は彼の妻を誘惑したので、妻は自殺し、二人の幼い娘は孤兒院へ遣られてしまつた。この事を知つたニックは、彼を裏切つた友達に復讐する爲保釋されたい一心から、ダンジェロの手先きになつて、仲間の情報を提供する。惡人仲間の掟として、仲間を裏切ることは、どんな復讐を受けても仕方のない事になつているが、ニックが敢えて仲間を賣つたのは、妻を自殺させられた恨みがあつたからである。彼は約束通り保釋さ

グランドヴィウが全米注目の焦點となり、新聞記者、ラジオ放送員、寫眞班、見物人などが、この小さい町に殺倒し、町は空前の景氣に見舞われるようになる。だがこうなると、この町の輿論調査は何の價値もなくなつてしまい、やがて一時の景氣は消えて、町は財政的にも精神的にも沒落に瀕する。スミスとメエリーが、如何にして町を救い、且つ相愛の仲に成るかと云うのが、この喜劇のテーマなのである。

流石リスキンの筆になつたものだけあつて、喜劇的の扱いは隨所にズバ拔けて面白い事件を展開するし、アメリカの小さい町の生活も良く描かれていて、曾てスチュアートが主演した「スミス都へ行く」「我が家の樂園」等のキャプラ映畫を想わせるそうである。撮影監督は新人**ジョーゼフ・F・ビロック**。上映時間は一時間四十三分。封切日は未定である。



JAMES
STEWART

ジエイムス・ステュアートはキャプラと別れたロバート・リスキン製作の「魔法の町」に主演して注目されておりますが、今夏は珍らしくも舞臺に立つて當り劇「ハアヴエイ」に主演しました。

第一話は「**ボンゴ**」と題され、**シンクレアー・ルイズ**が書卸したものである。ボンゴはサーカスの一輪車乗りの熊であるが、野生の生活に憧がれてサーカスを逃げ出し、森の中へ行く。最初は自然の生活が辛らかつたが、ルルベルと云ふ牝熊に會つてから、彼の生活は樂しくなる。惡漢のラムプジョウが現われて、二人の仲を裂こうとし、ボンゴはラムプジョウと格闘を始めるが、ルルベルがボンゴの頬を撲つたので、ボンゴは意氣悄沈する。然し後に至つて熊の仲間で頬を撲ることは愛情の表現であることを知つたボンゴは勇氣百倍、ラムプジョウを退治して、ルルベルの頬を撲りつける。

第二話は「**ミッキーと豆の木**」で、エドガー・バーゲンが物語る型式になつている。幸福の谷に住んで居たミッキーとドナルドとグーフィとは、唄う金色の竪琴が盗まれたので、魔法の豆を蒔いて、空まで届く豆の木を生やし、それを登つて巨人ウィリーの城へ忍び込み、數々の冒險の後に竪琴を取戻して幸福の谷へ歸つて來る。

この二つの物語をジミー・クリケットが結びつける。最初彼が蓄音機を廻すと、ダイナー・ショアーが「ボンゴ」の物語をする。第一話が終ると、彼はエドガー・バーゲンの家へ行つて、バーゲンの話を[illegible]と云う[illegible]に構成されているのである。クリ[illegible]ットの聲は喜劇俳優クリ[illegible]・エド[illegible]ーズが受持ち、題名と同じ[illegible]つたりする。歌は全部で七つあるが、餘り佳調とは云えないそうである。

ベン・シャープスティーンが製作擔當者で**ジャック・キニー**、**W・O・ロバーツ**、**ハミルトン・ラスク**が監督し、**ウィリアム・モーガン**が人間の出演場面を監督した。

上映時間は一時間十三分。封切日は未定である。

U・A提供エンタプライズ映画

身も魂も

Body and Soul

職業拳闘界のインチキ性を暴露したメロドラマ

職業拳闘界のインチキ性を暴露した映画で**エイブラハム・ポロンスキー**の書卸しシナリオを、活劇監督として知られている**ロバート・ロッスン**が監督した作品。「郵便屋は二度ベルを鳴らす」で賣出した**ジョン・ガーフィールド**が主演しているが、彼はこの脚本を二年ほど前に購入し、自分のマネジャーの**ボッブ・ロバーツ**を製作擔當者に起用して此の映画を作つたので、いわば彼のプロダクションとも云えるのである。

物語は紐育の貧民窟イースト・サイドの貧しい家庭に育つたチャーリー・デイヴィス（**ジョン・ガーフィールド**）が、職業拳闘選手と成つて、インチキ賭博師の犠牲となる徑路と、彼の二つの戀愛とを描いている。

チャーリーの父がギャングの爭いのとばつちりで不測の死を遂げた時、彼の母（**アン・ルヴィアー**）は、彼に好きな拳闘は止してくれと頼むが、母が生活苦のあまり慈善團體から恵みを受けようとするのを見て、チャーリーは腕に覺えのある拳闘で身を立てようと決心し、金にさえなれば、どんな無理な試合にも出ることにする。彼の戀人のペッグ（**リリ・パーマー**）は、彼が拳闘を職業とすることは反對だつたが、次第に彼の實力が認められて行くのを見ると嬉しくないこともなかつた。チャーリーは選手權保持者との試合をする爲に、インチキ興行師ロバーツ（**ロイド・ゴフ**）と契約し、これが原因でペッグと仲違いをしてしまう。ロバーツは選手の勝敗を意のまゝに命令する男で、最初チャーリーは八百長で選手權を與えられ、金にも不自由がなくなり贅澤な生活を送るようになるが、やがて彼が負けなければならない時が來る。彼は自分の有金全部を相手に賭けて試合に出るが、約束は判定勝の筈だつたのに、相手が彼をノックアウトしようとしたので、怒りに我れを忘れたチャーリーは相手を打倒してしまう。ロバーツは、もし自分を裏切つたら生かしては置かないと、かねてチャーリーを脅迫していたが、彼は今やロバーツを裏切つたことになつた。彼とペッグとは再び試合の後で結ばれるが、ロバーツは彼の後ろから附き纒つて來る――こゝで映画は終つているが、映画のなかにはチャーリーの全盛時代に、彼の取巻きになるアリス（**新人ヘイゼル・ブルックス**）と彼との交渉や、前選手權保持者（カナダ・リー）に對する彼の同情などが織り込まれて、力強い映画となつている。

「外套と短劍」でアメリカ映画に初めて現れたリリ・パーマーと、この映画で初めて紹介されるヘイゼル・ブルックスの二人は、對照的な性格で、いずれも良い演技を示しているそうである。拳闘場面の緊張した撮影は特に傑出して居ると評され、撮影監督**ジェイムズ・ウォング・ホウ**の優れた技倆が賞讃されている。

上映時間は一時間四十四分。九月頃發賣される豫定である。

R・K・Oラジオ映画

魔法の町

Magic Town

流行の輿論調査を諷刺したウエルマンの近業

「我が家の樂園」「オペラ・ハット」等幾つかのフランク・キャプラ作品の脚本を書いた**ロバート・リスキン**の獨立第一回作品で、例の如き諷刺と喜劇を盛つた映画である。リスキンが**ジョゼフ・クラムゴールド**と共同で書いた原作を、リスキン自身が脚色、製作に當り、**ウィリアム・A・ウェルマン**が監督を擔當したもので、**ジェームズ・スチュアート**と**ジェイン・ワイマン**が主演している。

物語は近頃流行の輿論調査に諷刺のメスを加えたもので、リップ・スミス（**ジェームズ・スチュアート**）と云うギャラップ調査研究所との競爭に敗れた輿論調査屋が、グランドヴィウと云う小さい町が、何の問題に對しても不思議に全アメリカの輿論と同じ率を示すことを發見したところから始まる。この町の輿論調査を行えば、全米に亘つて莫大な費用を掛けて調査しなくても、必ず同一の結果が出るのだ、スミスは此の自分の發見を秘密にして一儲けしようと計画し、アイク（**ネッド・スパークス**）とトウイドル（**ドナルド・ミーク**）を連れて、保險の外交員と云う觸れ込みでグランドヴィウに引越して來る。

この町の新聞の女編集長メエリー・ピータマン（**ジェーン・ワイマン**）はスミスの素性を知り、これを新聞で素破抜いた結果、俄然

この映画は四〇〇、〇〇〇弗を稼ぐことが出來るが、配給手數料はアメリカと英國以外は三割五分(一四〇、〇〇〇弗)かゝり、宣傳費、プリント代に二五、〇〇〇弗を要するから、手取りは二三五、〇〇〇弗である。

アメリカ、英國、諸外國からの手取り合計は九十八萬弗で、製作者は二萬弗の損失をしなければならない。

だがもし英國に於ける純益の七割五分二〇五、〇〇〇弗が製作者の手に入れば、製作者は一、一八五、〇〇〇弗の收入となつて、百萬弗の投資に對し一八五、〇〇〇弗の利益がある譯で、これは一割八分五厘の利益率である。

ハリウッドに於ける有力な獨立製作者たるウォルト・デイズニー、メエリー・ピックフォード、ベネディクト・ボゴース、ハント・ストロムバーグ、チャールス・R・ロジャース、ハワード・ヒューズ等は結束して、直接トルーマン大統領に陳情の電報を送り、事情を說明してアメリカ政府としての善處方を要請した。

收入減を見越して
ハリウッド製作費を削減

英國からの收入が當てにならなくなるのを見越して、ハリウッドでは早くも映画製作費を三割から四割引下げる運動を開始した。最近製作費が膨脹した大きい原因は、セットの建築が撮影開始迄に間に合わなかつたり、製作開始後に脚本を書直したりする事にあつたので、各製作會社とも、今後はセットが完了し、脚本が最後的決定を見る迄は、撮影を始めない方針を取るに至つた。

最近メトロが製作を開始するシーラ映画の「**ジャン・ダーク**」は、その良い例である。最初五百萬弗から六百萬弗と豫定された製作豫算は、四百萬弗に削減された。先ず出演俳優の給料が百二十萬弗から七十五萬一千弗に削られ、セットは最初の豫定通り三十萬弗を投じられるが、撮影開始の日までに主なものは全部完成され、これによつて撮影日數の短縮を計ることになつた。

メトロでは從來五十四日の撮影日數を要したA級作品は今後三十六日に短縮し、三十六日のB級作品は二十四日に短縮するよう、また仕上り呎數以上にならぬように脚本を整理するよう各製作者に命令が發せられた。

今後のハリウッド映画は高級のスターを端役に使つたり、不必要なセットを使用する事がなくなり、出來ればアメリカ市場だけで採算のとれる樣に製作費を切詰める事になる譯である。

又、各撮影所の人員整理も進行し、ユニヴァーサル・インタナショナル社は早くも二百名乃至三百名の撮影所員を馘首し、二十世紀フォックスは五百名を解雇した。

火の手は濠洲にもあがる

イギリスが七十五パーセントの高率課稅をアメリカ映画の純益に課すことになつて大問題を起して居る折柄、今度は濠洲がアメリカ映画の送金を制限したい旨アメリカ映画會社に要請し、會社側は自發的に送金額の三分の一を明年の末迄凍結することに同意した。

本年九月一日から明年末までにアメリカ會社が濠洲から本國へ送金する金額は約六百萬弗と推定されるが、このうち二百萬弗が凍結される譯である。

トピック2題

「吾等の生涯の最夏の年」ロードショウの記錄を作る

今年のアカデミー作品賞を獲得したサミュエル・ゴールドウイン映画「**吾等の生涯の最夏の年**」はニュー・ヨークのアスター劇場で昨年十一月からロードショウされていたが、三十八週の記錄を樹立して八月下旬その長期興行を終つたがこの三十八週間に一、三二二、〇〇〇弗の興行收入が擧げられた

オーソン・ウエルズ鼻のシラノを演ず

英國のアレキサンダ・コルダの爲に**オーソン・ウエルズ**が作る映画は、エドモン・ロスタン原作の「**シラノ・ド・ベルジュラック**」"Cyrano de Bergerac"と決定した旨發表された。脚本は**ベン・ヘクト**に依囑され、製作開始は來春の豫定である。撮影はイタリーで行われるかもしれない。「シラノ」の製作はチャールス・ロートンとローレンス・オリヴイエも計画したことがあるが、二人とも手を引いたので、オーソン・ウエルズが製作する事になつたのである。

5 New Arrivals! 新着映画五本

ターザンの寶物
"Tarzan's Secret Treasure"

M・G・M映画

「ターザンの猛襲」に續くターザン映画でマイルス・コノリーとポール・ダンジエリンが協力して書卸したシナリオに基き、**リチャード・ソープ**が監督したMGMの四一年度作品「猛襲」と同じく**ジョニー・ワイズミュラー**、**モーリン・オサリヴァン**、ジアン・シエフイールドが主演し、例の如きスリルに滿ちた痛快な場面がアフリカの原野に展開される。

イッツ・ア・デイト(原名)
"It's a Date"

ユニヴアーサル映画

ジョー・パスタナック製作、**ウィリアム・サイター監督**の**ディアナ・ダービン**主演映画で、ジエーン・ホール、フレデリック・コーナー、ラルフ・ブロックの原作を、ノーマン・クラスナが脚色したもの。ダービンを助けて、**ケイ・フランシス**、ウオルター・ピジョンが主演する。一九四〇年度作品である。

ブロードウエイの名女優と、その娘とを主役とし、ブロードウエイとホノルルを背景にした明るい喜劇で、ダービンは四つの歌を唄つている。

暗黒の勝利(原名)
"Dark Victory"

ウオーナー・ブラザース映画

ジョージ・エマースン、ブルワー・ジュニアとバートラム・ブロックの共作になる戯曲をケイシー・ロビンスンが脚色し、**エドマンド・グールディング**が監督した一九三九年度作品で、**ベティー・デイヴィス**、**ジョージ・ブレント**、**ハムフリー・ボガート**、**ロナルド・リーガン**、ジエラルデイン・フイッツエラルド等の主演する大作である。

十ケ月したら死ななければならない運命に置かれた娘と、彼女の主治醫との結婚生活を描き、人生の眞の幸福が何であるかを說いた力作である。

陽氣な姉妹
"The Gay Sisters"

ウオーナー・ブラザース映画

ステイーヴン・ロングストリート原作の小說をレノアー・コフイーが脚色し、**アーヴィング・ラッパー**が監督した一九四二年度作品。**バーバラ・スタンウィック**と**ジョージ・ブレント**が主演し、ジエラルデイン・フイツツエラルド、ナンシー・コールマン、**ドナルド・クリスプ**、**ギグ・ヤング**等が助演している。

法廷の命令のある迄、父の遺產に手をつける事の出來ない境遇にある三人姉妹の生活を描いた劇的な物語で、姉娘(バーバラ・スタンウイック)の不思議な結婚が主題になつている。

二つの顏の女(原名)
"Two-Faced Woman"

M・G・M映画

S・N・ベアマン、サルカ・ヴイアテル、ジョージ・オップンハイマーの共同書卸しシナリオを、**ジョージ・キューカー**が監督し、**グレタ・ガルボ**、**メルヴィン・ダグラス**が主演。**コンスタンス・ベネット**、ローランド・ヤング、ルス・ゴードンが助演する。

スキーの女敎師のガルボが、メルヴイン・ダグラスと戀に陷ちて結婚するが、夫が他の女に夢中になるので、ガルボは自分の双生兒の妹と名乘り姿を變えて夫に近づき、夫の迷いを醒まそうとする。我國に公開されるガルボ最初の喜劇で、彼女は髮を短かくし、唄つたり、ルムバを踊つたり、水泳着で現われたりする。

Shinnig Stars



Barbara Stanwyck

バーバラ・スタンウキツクは此のとおり老いを知らぬ美しさです。最近はハンフリイ・ボガートに殺される妻に扮したW・B社の「二人のキャロール夫人」と、M・G・M社の「他の戀」があります。私生活ではロバート・テイラア夫人、銀幕では引張り凧の人氣スタア。全く幸運の星です。



Lana Turner

「美人劇場」のラナ・ターナーは最近タイロン・パワーと御親密です。彼女の金髪は曾つてプラチナ・ブロンドとして名を高めた故ジーン・ハアローをしのぐ美しさですが、更に性的魅力がターナーの演技に特異な味をもたせ、彼女を主演に一世の妖婦マダム・ボヴアリイを映画化する噂です。



ハリウッドの晩餐會に招かれたデイアナ・ダービンと其の御主人、と申しましても其の御主人の御顔は御存知ないと思います。彼女が左手を肩にかけた中年紳士で、その名をフエリックス・ジャクソンと云います。さあお名前を申しますと御氣づきの方もありましよう。そうです映画製作者で此れまでダービンの映画を澤山製作しております。



ハリウッドのスポーツ競技場へ現われたロナルド・リーガンと其の夫人のジエーン・ワイマンを見つけて早くもフアンがサインを求めにきました。「嵐の青春」のリーガンの妻ワイマンは近く「失われた週末」で好演技を見せます。



これはまた御熱心なアン・シエリダンのフアン！彼女（左）はジョアナ・デグラフと呼ぶ十九歳の娘さんですが十年間フアン・レターをアン・シエリダンに出しつづけ、尚その上彼女の最も詳しい經歴と場面集3000枚をそえて、それをスクラップ・ブック11冊にまとめてアン・シエリダンの許を訪れました。アンは感激のあまり彼女を一日ゆっくり御もてなししたそうです。

This is Hollywood!

I. N. S. 特約ハリウッド・スナップ
Hollywood Snapshots exclusively furnished by I. N. S.



「風と共に去りぬ」の主役騒ぎにも似た主役難にぶつかつた「永遠のアムバア」も、遂に**リンダ・ダーネル**に決定し完成されましたが、此れはその相手役の**コーネル・ワイルド**と其の劇の時代色ゆたかな小道具をながめているところです。コーネル・ワイルドはハリウッドが語る新しい二枚目で此れは「永遠のアムバア」のためのカツラをつけており黒髪のリンダも金髪です



「不思議な少年」の主役**ジヤツキー・ブツチ・チエンキンス**君が此の映画の撮影合間に學校の圖画の勉强をしてをります。それを教えているのが同じく此の映画に共演している**ベヴアリイ・テイラア**です。チエンキンス君は此んなソバカスだらけの顔をしていますがM・G・Mの第一級スタアとなりました。



何と美味しそうなケーキではありませんか此れは**エロール・フリン**と其の美しい夫人のノラが、エロールの滿38歳の誕生日のお祝いに當つてバースデイ・ケーキを御客さまに切りとつているところです。場所はハリウッド人第一の御ひいきの料理店マコムボです。二人の間には二人の子供があります。

に決めました。そうしたいきさつの後で、どうやら芝居の初日となりました。第一幕でグリアは絹の素晴らしいパジャマを着る事になつていましたが、開幕十分前になつても、衣裳屋からパジャマが屆かないのです。青くなつたグリアはオリヴィエの樂屋へ馳け込みました。

「着るものがない？そいつは困つた！」

とさすがのオリヴィエも顔色を變えました。彼は大急ぎで自分の洗濯物の包紙を破いて、その中から彼自身の、少し色の褪せたパジャマを取り出しました。

「仕方がない。少し大き過ぎるが、これを着たまえ。そして第一幕は喜劇で行こう」

オリヴィエのこの機轉は、却て芝居を面白いものにしました。一夜にしてグリア・ガースンはセンセイションを起し、それ以後はロンドンの劇壇に確固たる地歩を占める様になつたのです。

その後三年、彼女は**セイモア・ヒックス**の相手役として「**葡萄酒**」や、**ノーエル・カワード**の演出した「**マドモアゼル**」「**青春のアクセント**」「**古い音樂**」等に主演しました。

M・G・Mの撮影擔當重役**ルイズ・B・メーヤー**がロンドンを訪問したとき、彼女の「古い音樂」の舞臺を偶然見て、すつかり氣に入りハリウッドへ招いたのです。

然し最初の一年間は何にも役が與えられず、彼女は腐り切つて遂に病氣になつてしまいました。神經衰弱だつたのでしょうが、醫者は入院を薦めました。彼女は憂鬱になつて醫者の診察室を出ました。丁度その晩、彼女は**エドワード・G・ロビンソン**の邸へ晩餐會に招かれていましたが、明日入院するとしても、今夜はせめて樂しく過そうと決心して行つたのです。

招かれて來たお客の中に、「モロッコ」の監督**ジョセフ・フオン・スタンバーグ**が居ました。グリアが明日入院すると知つたスタンバーグは、靜かな口調で彼女を力付けました。晩餐會が終る頃には、すつかりグリアは氣持も落付き、すつかり元氣を取戻す事が出來ました。

翌日彼女が入院すると、大きいセロファンの箱に入れた立派な蘭の花が屆けてありました。そして午後になるとスタンバーグが見舞に來ました。彼女の入院中、屢々新らしい蘭の花と、スタンバーグとが彼女を慰めたのでした。

こうして一年間の試錬が終り、M・G・Mは、遂に彼女の爲に「**さよならチップスさん**」と云う適當な脚本を發見しました。**サム・ウッド**の監督、**ロバート・ドーナット**とグリア・ガースンの主演で、一九三九年に英國で撮影された映画です。この脚本は、「ピグマリオン」を作つた英國の監督**ガブリエル・パスカル**が、グリア・ガースンに薦めたのだと言われています。

彼女が最初にハリウッドで作つた映画は、**ロバート・テイラー**と共演した「**リメンバー**」という映画で、それに續いて**ローレンス・オリヴイエ**と「**誇と偏見**」を、**ウオルター・ピジョン**と「**泥中の花**」を作りました。一九四二年に作つた「**ミニヴアー夫人**」はアカデミー作品賞を取り、彼女も女優演技賞を與えられたのです。「**心の旅路**」も同年の作品です。一九四三年七月二十七日に、彼女は**リチヤード・ネイ**と言う當時二十四歳の若い新進俳優と結婚しました。

彼女の作品には、四三年に、「**キユーリー夫人**」、四四年、「**パーキントン夫人**」、四五年に「**決斷の谷**」(**グレゴリイ・ペック**と共演)、四六年に「**冒險**」(**クラーク・ゲーブル**と共演)があります。今年の初めに作つた「私を望め」は、どうした譯か未だ發賣されていません。

彼女は今年の初め、大君のリチヤード・ネイと別居し、六ケ月の後、この夏の終りに正式に離婚したのです。そしてそれと同時に、M・G・Mと新しく七ケ年の專屬契約を結びました。

彼女は、M・G・Mの撮影所で、誰からも一番親しまれているスターです。電氣係は彼女の爲に進んでライトの位置を直し、最も美しく撮れる様に氣を配りますし、衣裳係は苦勞して彼女の爲の衣裳を考案します。小道具係は、英國人である彼女がお茶を好むのを知つて居て、難かしい場面の始まる前には熱いお茶を用意してくれます。「キューリー夫人」の撮影が終つた時には、全部の裏方が金を集め、記念としてルビーとダイアの指環を彼女に贈つたそうですが、こんな話をきくと、彼女が如何にスタヂオ人種に愛されているかゞお解りになるでしょう。

アメリカ映畫随想

菊田一夫

價値を正常に受けとられていないものは……、と言う、ものはずけが出たとすると、それは近頃のアメリカ映画……と、言う返事をしたくなる。

近頃のアメリカ映画に對して、批評家は依然として、安つぽいという歪んだ先入觀念を捨て切つていないし、低層觀客は、批評家がけなす位だからさぞかし面白いだろうという、無意識の内の、智に對する自援感情で、批評家の言う『低俗なる娯樂』を期待して映画館へ行つては失望してアメリカ映画は面白くないと考えたりしている。

これを正當なる觀賞の對照物とするには、その誤まられたる觀念を變えてもらう爲の相當な努力が必要だが、これを『シスター・ケニー』に例をとつて考えて見よう。あの作品の中に出て來る『自分の愛とし い幼兒が、小兒麻痺急性症で苦しんでいるのを、ケニーが、彼女のカンで考え出した方法で、油汗を流しながら、治療しているそれを、その傍で神に祈りつつ、世にも悲しい表情をして、見ている親達……。助かつた時の喜こび』という場面だとか、『小兒麻痺に苦しむ幼兒の哀れさにひかれて、夫になる男も失なつてしまうケニーの悲しみ』の場面などは、極めて適切ではないにしても、一つの問題の鍵として考えられるのではあるまいか。此の場面では、恐らく、觀客の内のミイチヤンハアチヤンも、爺さん婆さんも泣くであろう。であるが故に、深刻で肩のはるものが好きな人々にとつては安つぽい感傷を強要する場面だと誤解されるのである。そしてしかも、斯ういう場面が少しかないから、ミイチヤンハアチヤンは、近頃のアメリカ映画は肩がこると言うのである。であるが故に、一般の觀賞力の水準が日本よりも高いアメリカでは、これが難かしくも安つぽくもない普通の映画として娯しまれているのである。

アメリカ映画の娯樂藝術としての價値を、日本の一般觀客が、正當にうけ入れて娯しむようにする爲には、深刻愛好性小兒麻痺患者であるところの批評家諸先生の、長髪遊面文學青年會社製萬年筆を他會社製のものととりかえていただくのが先決問題である。あの批評家がある限り、その批評を讀んだり、聞いたりしたミイチヤンハアチヤンは、依然としてアメリカ映画というものは、さだめし『惚れたりはれたり、キッスしたり泣いたりドンドンパチパチノックアウトそしてキッス、ばかりの映画なのだろう』と、思つて、ハリ切つて觀に行つて、がつかりするであろう。と同時に、勉強も何もしない頭のからつぽな若者に、何も判りもしないくせに、深刻な顔をさせて、『愚劣です、つまらんかつたです』などという言を吐かせる作用を爲すのは、まことに罪が深い。でなくてさえ日本人には、明朗を愚とし、深刻を尊しとする事大主義者が多いのだから。批評家諸先生は、勉強をした後に、その畫面を愛好するのだからそれなりの一つの考えとして、立派なものだとは思うけれど。(筆者・劇作者)



グリア・ガースンの映画衣裝のデザインを見ている監督のヴイクタア・フレミングと彼女

ポケット傳記

Greer Garson

by Kazuko Komori

失意と希望のおりなす半生の記錄・・・今ぞ時めくハリウツドの No. 1. グリア・ガースンも、祕めれらた齡、旣に40齡！

小　森　和　子

College

「キューリー夫人」「心の旅路」で、戰後の日本に初めて紹介された**グリア・ガースン**。彼女も努力と幸運で今日の地位を克ち得たスターなのです。

彼女は今から四十年前、アイルランドのカウンティ、ダウンズという町に生れました。八歳の時、少しも勉強しないのに、小學校で三番の成績を取りました。これには彼女自身が一番びつくりしましたが、一生懸命に勉強したら、來年は首席になれるかも知れないという自信が湧きました。一年間の勉強は、果して彼女に首席の榮冠を授けました。首席ならば特待生になつて、月謝が免除されるのです。父が彼女の幼い頃に死んだので、餘り裕福でなかつた彼女の家庭にとつては、彼女の敎育費が無料になることは大變有難い事でした。彼女は每年特待生を續けて、女學校からロンドン大學、それからフランスのグルノーブル大學へと進む事が出來ました。

學校時代、グリアはスポーツに興味を持つて、ホッケーやテニスや水泳のチームを組織したり、フエンシングのクラブを作つたりしましたが、心臟の弱いことが判つて醫者から過激な運動を禁止されてしまいました。その爲他の女學生がスポーツに熱狂して居る間に、グリアは學課の勉強を一人で默々と續けることになりました。

Stage

大學を卒業する頃までに、彼女は演劇に興味を持ち始め、將來女優として立とうという決心を固めたのですが、大學を卒業してすぐには舞臺に立つチャンスも無く、ロンドンのある廣告代理業の會社に就職したのでしたが、やがて希望の達せられる日が來ました。バーミンガムの小さい劇團へ女優として採用されたのです。最初に與えられた役は「街の風景」の端役で、中年のユダヤ人の女でした。

この興行が終つた後、ある料理店で彼女が一人で晝食を取つていますと、立派な服裝の婦人が彼女のテーブルに近ずいて來ました。

「私は**シルヴイア・トムスン**です。最初の戯曲を書き上げたばかりです。貴女のテーブルに掛けてもかまいませんか？」

「どうぞ。」

貴女のお書きになつた小說は何冊も讀みました。とても面白かつたですわ」とグリアが答えました。

「失禮ですけど、さつきから貴女をむこうから見ていましたのよ。貴女は女優だそうですね」

「ええ」

「實は、私は貴女に私の芝居の主役をやつていたゞきたいのです。何週間も前から適當な人を探していたのですが、貴女なら出來そうな氣がするんです。女優さえ決まればすぐけいこが始められるのです。**ローレンス・オリヴイエ**という若い俳優が、舞臺監督をする事になつています。兎に角脚本を讀んで見て下さいませんか？」

シルヴイア・トムスンと言うのは、イギリスの閨秀作家として認められ、その頃初めて戯曲の筆をとつた人なのです。この人に發見されたグリアは、幸運の星の下に生れたと言わなければなりません。

こうして、**「金色の矢」**と言う劇に、グリアは主役を與えられる事になつたのですが、舞臺監督のローレンス・オリヴイエは、グリアが脚本を朗讀するのを聽くと、自ら彼女の相手役をすると言い出しました。

「僕がやれば、君にもよけいに自信がつくだろうからね。」と、彼は言うのでした。

けいこが一週間續いた後、急に金主が弱音をはき出しました。

「グリアが適役である事は、私も認めよう。だがこの脚本は殆んどヒロインの獨り芝居だ。無名の女優で蓋をあける事は、少し冒險過ぎると思う。もつと有名な女優に變更してもらいたい」

と、彼は作者のシルヴイアに要求するのでした。シルヴイアとローレンス・オリヴイエとは、一晩中かゝつて相談し、新しい女優を探す代りに、新しい金主を探す事

て駈けつけた彼に、醫者は、ノラには手術が必要であり、その結果は姙娠中の胎兒は死に、將來も姙娠の望みはない身體になる、と語つた。

ジョンは落膽し、又その事が妻に與える影響をも心配した。手術は終つた。ノラが悲しみを隠し、、不自然なまでに快活らしく振舞うのが憐れだつた。ジョンは、彼女を米國へ歸そうと決心した。

妻が歸國してから、ある日のこと、ジョンはストラウス女史が經營している孤兒院を見學に行き、そこでいつかの少年ピーターに會つた。彼は空爆の夜拾つて持つていた少年の羊の玩具を、少年に返した事が契機になつてピーターは彼になついた。ジョンは又マーガレットと云う五才の少女に會つた少女も亦ジョンには不思議と愛情を示した。その後もジョンは孤兒院を訪れ、二人の子供が益々いとおしくなつた。ある日ストラウス女史の頼みでその二人を、養子にしたがつているバリー夫妻の家へ連れて行つたが、二人はその家を厭がつたので、又連れ戻つた。ジョンは二人を自分の養子としようと決心した。米國の妻の所へ相談した。返事が來た。ノラは姙娠出來ない身を悲觀して神經衰弱になつた事、だが今は回復した事、養子の件は大賛成だとの事だつた。

ジョンは二人の子供を連れて、飛行機でリスボンへ飛び、そこから米國行の船に乘る予定だつたが、二人の切符が手に入らなかつた。彼は自分の荷物の四十ポンドの代りに子供を乘せようと思つた。だが二人共では四十ポンドを越えてしまう。そこで彼は他の乘客に荷物代りに子供を一人乘せてくれと頼み廻つたが誰も承諾してくれなかつた。一人は殘して行かなければならない。孤兒院長の案で二人の才能試驗をした結果、マーガレットが連れて行かれる事になり、ピーター少年は、バリー家へ預けられた。少年は怒り、マーガレットもジョンに口をきかなくなつた。併し、少女はやがて又彼に親しみをよせる様になつた。

二人が飛行機に乘ろうとした時、ピーターを連れた老婦人がジョンの所へ來た。彼女は、ジョンが荷物代りに子供を頼んだお客の一人だつたが、子供の方が荷物より大切である事を悟つて、自分の荷物を犠牲にして、ピーターを乘せることにしたのだつた。

やがてジョンとマーガレットとピーターの乘つた船は紐育へついた。船へは、二人の子供の新しい母であるノラがやさしく出迎えた。

ニユウ・ムーン

M・G・M映画

New Moon

配役

マリアンヌ・ド・ボーマノアール……**ジャネット・マクドナルド**
チヤールス……**ネルスン・エデイ**
ヴアレリイ・ド・ロザツク……メリー・ボーランド
リボー子爵……ジョージ・ザツコ
ミシエル神父……H・B・ウオーナー
ニユー・オルリーンズ總督……グラント・ミツチエル
タムブール……スタンレイ・フイールズ
アレキサンダー……リチヤード・パーセル
ピエール・ブルニヨン……ジヨン・ミルジヤン

解説

この映画の基となつているのは有名な同名のオペレッタで、**オスカー・ハンマースタイン二世**、**フランク・マンデル**、**ローレンス・シュワッブ**の作であり、**シグマンド・ロンバーグ**の作曲である。これはブロードウエイで一九二八年九月から翌年十二月迄歴倒的好評裡に長期興行が行われ、ローレンス・ティベットとグレース・ムーア主演で映画化された事がある。脚色は、**ジャック・ドヴァル**と**ロバート・アーサー**、監督は「巨星ジーグフェルド」「歌う密使」近くは「美人劇場」を演出した古强者**ロバート・Z・レオナード**、撮影監督は**ウイリアム・ダニエルス**、音樂監督は**ハーバート・ストザート**である。歌われる主題歌は一世を風靡した「戀人よ、我に歸れ」を初め十曲に及んでいる。

主演の**ジャネット・マクドナルド**は、「ラヴ・パレード」「メリー・ウイドウ」等をはじめ、この映画の相手役である**ネルソン・エデイ**と共演した「浮かれ姫君」「ローズ・マリー」「メイ・タイム」で馴染深い歌手で、二人の映画にはその他に「戀人」「私は天使と結婚した」等がある。助演には「人生は四十二から」「極樂捕物帖」の**メリー・ボーランド**、「ノートルダムのせむし男」「コルシカの兄弟」の**H・B・ウオーナー**、「海を渡る唄」の**グラント・ミッチェル**等が活躍している。フランスの植民地だつたニュー・オリーンズを中心に展開される樂しい音樂映画。**一九四〇年度作品、十二巻。**

Studio News

☆RKOラジオ映画

▽**ジョン・フォード**が監督中のアーゴシー映画「**戰ふ部隊**」"War Party"は、RKOが配給權を獲得した。

▽**マール・オベロン**、ロバート・ライアン、チャールス・コーヴイン、ポール・ルーカス等はジャック・ターナーの監督する「**ベルリン特急**」"Berlin Express"に主演中である。

▽九月號に報道した**ダニー・ケイ**の主演するサミュエル・ゴールドウイン映画「それが人生だ」は「**歌が生れた**」"A Song Is Born"と改題された。

▽**レオ・マッケリー**が**ゲイリー・クーパー**を主役として監督中の「**善良なサム**」には、ジョーン・ロアリング、クリントン・サンドバーグ、デイック・ロスがキャストに加えられた。

☆M・G・M社

▽**クラーク・ゲイブル**は**マーヴィン・ルローイ**の監督で「**歸鄕**」"Homecoming"に主演中であるが、**ラナ・ターナー**、**アン・バクスター**、ジョン・ホデイアックが共演しているゲイブルの役は軍醫で、ラナ・ターナーが軍の看護婦に扮している。撮影監督はハル・ロッスン。

▽**フランク・キャプラ**が**スペンサー・トレイシー**と**クローデット・コルベール**を主役として製作監督する既報「**連合の狀態**」"State of the Union"には、ロバート・ウオーカー、アドルフ・マンジウ、ルイズ・ストーンが役割に加えられた。

▽**マーガレット・オブライエン**の主演する既報の「**大都會**」"The Big City"の監督は兒童映画の名手**ノーマン・トーログ**と決定したトーログは「少年の町」「スキピー」等の監督をした監督だが、オブライエンを監督するのは、これが最初である。

☆ウォーナー・ブラザーズ社

▽英國の映画及び舞臺の俳優**ロバート・ダグラス**は、ウオーナーと長期契約を結んだが、第一回作品は**アレキシス・スミス**と共演する「**クリストファー・ブレーク**」"Christopher Blake"と決定し、ピーター・ゴッドフリーの監督で製作が開始された。これはモス・ハート原作になる舞臺劇の映画化で、紐育の舞臺で喜劇女優として名のあるメエリー・ウイックス、性格俳優セシル・ケラウエイ、少年俳優テッド・ドナルドスン、六十五歳の性格俳優レオ・ホワイト等が助演している。

▽ルウ・エアースとジェーン・ワイマンとはジャン・ネグレスコの監督する「**ジョニー・ベリンダ**」"Johnny Belinda"に主演中。チャールス・ビッグフオード、ジャン・スターリング、アグネス・ムーアヘッドが助演している。

▽**ベティー・デイヴィス**が近くブレテイン・ウィンダストの監督で主演する「**冬の會合**」"Winter Meeting"の相手役は、メトロの「ロージー・リッヂのロマンス」で敵役を演じたジム・デイヴイスと決定した。新進のジャニス、ペイジも重要な役を演じる。

▽デニス・モーガンと**ヴィヴェカ・リンドフォース**主演の「**勝利者へ**」はヨーロッパのロケイシァンを終り、撮影所でセットに着手した。ヴィクター・フランサン、トム・ダンドリー等が役割に加えられた。



Coming New Pictures!



マーガレットの旅

M・G・M映画

Journey For Margaret

配役

ジョン・デーヴィス……ロバート・ヤング
ノラ・デーヴィス……ラレイン・デイ
トルーデイ・ストラウス……フエイ・ベインター
ハーバート・V・アリスン……ナイジエル・ブルース
マーガレット……マーガレット・オブライエン
ピーター……ウイリアム・セヴアーン
ベイリー夫人……エリザベス・リスドン
バリー夫人……ドリス・ロイド
バリー……ハリウエル・ホッブス
ハリス夫人……ヒザー・サッチヤー
スーザン・フレミング……ジル・エスモンド

解説

今次大戰に於けるロンドンを舞臺に、戰災孤兒と新聞記者夫妻の交渉を、溫い筆致で描いた**ウイリアム・L・ホワイト**の小說の原作で、「歷史は夜作られる」のデーヴィッド・ハーツと「恐喝」の**ウイリアム・ルードウイッグ**が共同脚色をしたものである。製作は**B・P・ファインマン**、監督は「ローズ・マリー」「桑港」等の**W・S・ヴァン・ダイク**である。撮影は「支那海」「妻と女祕書」「美人劇場」の**レイ・ジューン**が擔當し、**フランツ・ワックスマン**が作曲を受持つた。

主演は「青春の宿」で從來のコメデイ的役柄から本格的な演技者としての才能を見せた**ロバート・ヤング**。相手役は舞臺からM・G・Mと契約して一九三八年に映画入りをした**ラレイン・デイ**である。それに「百万人の音樂」や「緣のそよ風」でお馴染の名子役**マーガレット・オブライエン**、「我等の町」「町の人氣者」のフエイ・ベインター、「小麥は緣」「斷崖」の**ナイジエル・ブルース**が出演している。**一九四二年度作品、八卷。**

梗概

一九四一年、獨逸の空爆に苦しんでいるロンドンへ、米國の新聞記者ジョン・デーヴィスと妻のノラが到着した。彼等は戰爭中のチエッコやフランスで共に生活して來たのだが今度は又ロンドンで報道の爲に働くことになつていた。ノラは姙娠していた。彼女はアパート住いを希望していたのに、それが爆擊された事を夫の同僚のハーバートから聞かされ落膽した。そこで仕方なく二人はホテル住いを始めた。

ある夜ジョンが空襲中の街へ出て行つた時破壞された家の中に一人の少年を見つけた。彼は警防團員と協力して少年を救い出したが少年の母は死んでいた。少年はピーターと云つた。ジョンが仕事を終つてホテルへ歸るとホテルも爆擊を受け、妻ノラが負傷して病院へ運ばれた事を聞かされた。驚い

Studio News

☆イーグル・ライオン社

▽ザカリー・スコット、ルイズ・ヘイワード、ダイアナ・リン、シドニー・グリーンストリート等はエドガー・ウルマーの監督で「**夜への序曲**」"Prelude to Night" に主演中である。

☆二十世紀フオックス社

▽**ヘンリー・キング**は近く**ダナ・アンドルウス**と**ジーン・ピータース**を主役としてルス・ムーア原作のテクニカラー映畫「**スプーンハンドル**」"Spoonhandle" を監督する。ジーン・ピータースはタイローン・パワーと「カスティルから來た大尉」に共演した新進である。

▽「デイジー・ケンヨン」を完成した**オットー・プレミンガー**の次回作品はクリステイン・ウエストン原作「暗い森」"The Dark Wood" と決定した。**タイローン・パワー**と**ジエニフアー・ジョーンズ**が主演するが、プレミンガーは、これに着手する前に、紐育でパール・バック原作の舞臺劇「女の館」"Pavilion for Women" の演出をする筈である。

▽**ジョン・ペイン**とジョージ・モンゴメリーとはブルース・ハムバーストーンの監督する西部劇「**ファーネス・クリークの唄**」"The Ballad of Furnace Creek" に近く主演する撮影は「荒野の決鬪」のロケーション地たるアリゾナ州モニユメントで行われる筈。

▽英國に於ける不安な情勢にも係わらず、**ダーリル・ザナック**は**ジョーゼフ・マンキーウイッチ**の監督する「**逃走**」"Escape" を英國で最近製作する事に決定し、主役の**ペギー・カミンス**と**レックス・ハリスン**とは九月上旬ロンドンへ出發した。

☆ユナイテッド・アーチスツ社

▽**ジョン・ウエイン**が主演し、**ハワード・ホークス**が製作監督した既報の「レッド・リヴアー」は「**チゾルムの路**」"Chisolm Trail" と改題されたが、最初百八十萬弗の豫算が製作に手間どつた爲、完成までに三百萬弗を要してしまつた。

☆ユニヴァーサル・インタナショナル社

▽「野獸の力」「二人の殺人者」「沙漠の怒り」の三本で確固たる地位を獲得した**バート・ランカスター**は、獨立プロを組織する事になり第一回作品は、ジュラルド・バトラー原作の小說「**俺の手の血を接吻で取れ**」"Kiss the Blood Off My Hands" と決定、U-I から發賣する契約をした。十一月頃撮影開始の豫定である。尚彼は**ロバート・ジオドマーク**の監督**ジョーン・フォンテイン**主演の「**山の雷鳴**」"Thunder on the Mountain" の相手役としてU-I社から契約された。

▽**ディアナ・ダービン**の次回作品「**セントラル・パークで**」"Up in Central Park" は最初テクニカラーで撮影される筈であつたが、色彩映畫にすると撮影終了後プリント完成迄に約一ケ年かゝるので、この計畫を放棄し、黑白映畫として製作される事に變更された。

▽ラムパート・プロダクションの第一回作品「**未知の女からの手紙**」"Letter from an Unknown Woman" がマックス・オーフアルスの監督で開始された。**ジョーン・フォンテイン**が主演、フランスの俳優ルイ・ジュールダンと、紐育の舞臺で「私はママを憶えてる」に主演したマデイー・クリスチャンスが助演している。

人から「マクレオドの馬鹿屋敷」と云われる程大きな建つた家に住んでいた。それは數年前に死んだ彼女の夫が建てたものだつた。夫は新聞「楯と旗」の社長だつたので、彼女は經營難と戰いながら女手で經營をしているのだつた。家計が苦しいので、ある日彼女は銀の燭臺を入れ質して三十五弗を受取り、思いに沈んで町の廣場へ來ると、一人の浮浪者に會つた。彼女は、うつかりすると浮浪罪で收容されて、惡辣な土木業者に强制勞働させられるよ、と忠告した。それから後で彼女は、この惡辣な土木業者ドアティに呼びとめられた。彼に命ぜられる儘にその事務所へ行くと、彼は豫め用意した社說原稿を渡して掲載しろと强要した。その時、ヴィニーの姪のジェーンと戀仲であるドアティの息子のピートが入つて來たので、その話は立消えになつた。

翌日ヴィニーが裁判所の記事を書いていると、前日會つた浮浪者のトム・リチャーズが拘留されている事を知つた。彼女はトムを貰い下げ、彼が元新聞記者だつたので記者として採用した。トムはヴィニーの事やドアティの惡企みの事實を知り、直接ドアティを調べようと思つて訪問した。ドアティは例の社說原稿の掲載を命令した。トムは社へ歸つて編集會議に出席すると、ヴィニーは彼を編集長に任命した。そこでトムは新聞の組方をモダンにし、第一面に町をロウ斷するドアティの漫畫を掲載した。これを見たドアティはトムを招んで、漫畫が氣に入つたと心にもない世辭を云つてから、彼を買收にかゝつたがトムは斷つた。

トムは、町のダンスホールの女メリーがドアティの事を知つていると聞き、メリーに會つて漸くの事に、彼が町を牛耳つている事實を確め、又彼を動かす事の出來る唯一の男がメリーの昔の戀人で町會議員のスウェインである事を知つた。トムは早速スウェインに會つたが、彼は次の選擧にドアティの助力が必要であるからと稱して、ドアティを攻撃する事を斷つた。

ドアティはヴィニーの邸と新聞社の抵當權を持つているのでヴィニーは惱んでいたが、トムはあく迄戰えと力づけた。二人が家へ歸つた時、兇徒に狙撃されてヴィニーは負傷した。トムは一人を毆つて氣絶させ、馬車で逃げんとする男を追つて、馬の間につき落した。男は馬に踏まれて死んだ。

ヴィニー・マクレオド夫人狙撃事件の報に怒つて町民は肅淸委員會を組織した。ダンサーのメリーもこれに參加したが、その爲に投獄された。これを知つたスウェインも亦委員會に加つた町の不正分子と戰う事になつた。

ドアティの伜のピートはトムに喧嘩を挑んだが、トムの爲に倒された。これを見たジェーンはピートを介抱し、た。トムは檢擧されたメリーに率いられた町民は留置場を襲いトムを釋放させた。トムがヴィニーの邸へ戻るとドアティが居た。彼は町民の怒りを恐れ、町を去る約束をして、ヴィニーに對する證文を取消した。事件を片づけたトムは、汽車の笛を耳にした。そして又自由な放浪の旅に上りたいと思つた。ヴィニーはそれと察して、彼に暇をやつた。



戀のうら・おもて

ユニヴアーサル映畫

Appointment For Love

配役

アンドレ・カシル……**シャルル・ボワイエ**
ジエーン・アレキサンダー……**マーガレット・サラヴアン**
ナンシイ・ベンスン……リタ・ジョンスン
ジョージ・ヘイスティングス……ユージン・ポレット
エディス……ルス・テリー
マイケル・デイリイ……レジナルド・デニー
テイモシイ……J・M・ケリガン
リーリイ……セシル・ケラウエイ
ガンサー博士……ロマン・ボーネン
ガス……ガス・シリング
マーサ……メリー・ゴードン

解說



梗概

ルイ十六世の宮廷で美人の評判高いマリアンヌ・ド・ボーマノアールは、伯父の遺産である農場を検分するために、ニュー・オリーンズ行きの船に乗つた。船艙には植民地の奴隷に賣られる男達が監禁されていたが、その中にチャールスと云う男がいた。彼は實はダイディエ公爵であつたが、革命運動をして捕えられ處刑されようとした時逃れて、奴隷に變裝して乗船したのだつた。彼は一同の待遇改善を要求しに船長の部屋へ行つた時、船艙の騒ぎの事で船長室に不平を云いに來たマリアンヌと會つた。マリアンヌはチャールスを高級船員の一人と思い、話している中に慕しい氣持が湧いて來た。

船はニュー・オリーンズについた。マリアンヌは伯父の農場に行つたが、もう一度あの日の船員に會いたいと思つた。しかし船は出帆したと聞かされてがつかりした。ところが新規の下男として買われて來たのは、船員と思つていたチャールスだつた。主人と下男ではあるが、二人の間には戀が生れた。

ある日祕密警察司令官がマリアンヌを訪れ、チャールスの本當の身分を告げ、彼を逮捕する積りだと告げた。危機を知つたチャールスは、かねて奴隷解放を計つていたが、急遽同志を集め、碇泊中の船を襲撃して、これを奪つて出帆した。

チャールスを失つたマリアンヌは巴里へ歸ろうと「ニュー・ムーン」という船に乗つた。その船は佛領マルティニク島に送る開拓民へ嫁ぐ花嫁達を乗せていた。ある日海賊船が現われ交戰の結果、海賊はニュー・ムーン號を占領してしまつた。マリアンヌはその海賊の首領がチャールスである事を知つて吃驚した。戀しかつたが、彼女は海賊である彼を許す譯には行かなかつた。

その中にすさまじい暴風が船を襲つた。遂いに船は暗礁に乗り上げて大破した。チャールスは一同を指揮してある島に上陸し、船から流れついた道具や食糧を集め、家を建て、そこに一つの部落を作つた。チャールスとミシェル神父は相談の結果、部落の男と花嫁候補達の結婚を許したので、次々に結婚が行われた。美しいマリアンヌの邊りには、晝も夜も男達が集つて戀の歌を歌うので、やりきれなくなつた彼女は、隊長のチャールスの許へ訴えに行つた。すると彼は、自分と結婚すればよいとさりげなく云つた。彼女は彼に對して怒りを持つていたが、それが唯一の方法だと思つて結婚した。

その夜フランスの軍艦が現われた。チャールス達は一戰を交える爲に出て行つた。マリアンヌは、彼が再び歸つてくる樣に祈つた。その軍艦は敵ではなくて、本國に革命が起りルイ十六世が退位した事を知らせた。今は自由になつたチャールスは、待ち焦れていたマリアンヌの許へ颯爽と引上げて來た。

キャグニイの新聞記者

ユナイテツド・アーテイスツ配給

Johnny Come Lately

配役

トム・リチャーズ……ジエームス・キャグニイ
ヴィニー・マクレオド……グレース・ジョージ
「ガスハウス」メリー・カヴアーン……マージョリー・メイン
ジエーン……マージョリー・ロード
アイーダ……ハテイ・マクダニエル
W・M・ドアテイ……エド・マクナマラ
ピート・ドアテイ……ビル・ヘンリー
ビル・スウエイン……ロバート・バラット
ウイリー・ファーグスン……ジョージ・クリーヴランド
マートル・ファーグスン……マーガレット・ハミルトン
ダドリイ・ハーシユ……ノーマン・ウイリス・

解説

ウィリアムとジェームスのキャグニイ兄弟が組織したキャグニイプロ第一回作品である。原作は現代アメリカ文壇の雄**ルイス・ブロムフィールド**。彼はその「初秋」によつて一九二六年度のピュリッツア賞を受けた作家であり、三七年度の作品「雨ぞ降る」は映画化されている。脚色は英國で法律學の教師をやり、その後劇作に從事し、後に脚色家になつた**ジョン・ヴァン・ドルーテン**で「夜は必ず來る」「ガス燈」「幸運な仲間」等を手がけている。監督は「米國の機密室」「姫君海を渡る」等の**ウィリアム・K・ハワード**、撮影は「ボー・ジェスト」「消え行く灯」の**シオドア・スパークール**である。

主演は「ヤンキー・ドードル・ダンデイ」で一九四二年度のアカデミー賞を受けた**ジェームス・キャグニイ**、それに舞臺の老練者**グレース・ジョージ**、「情熱なき犯罪」に出ていた**マージョリー・メイン**「肉體と幻想」の**マージョリー・ロード**等が助演する。時代は一九〇六年、南部の小さな町を舞臺にした物語。**一九四三年度作品、十巻。**

梗概

ヴィニー・マクレオドは、町の

ある。彼は本格的な小説の他にユーモア小説、探偵小説、戯曲をも書き、ガルズワージイやH・G・ウェルズと並び稱せられる作家である。製作並びに脚色は、第一流の脚色家として名聲を有するナナリイ・ジョンスンである。彼は「怒りの葡萄」「トバコ・ロード」「カサイヴァ・ブラウン」「王國の鍵」等を脚色している。監督は「最後の抱擁」「王國の鍵」「彼女を天國に殘せ」等を演出した名匠ジョン・M・スタールである。撮影監督は「モロッコ」「謎の下宿人」のルシアン・バラード。

主演は、舞臺出身で一九三一年に映画界入りをしたモンティ・ウーリイ。彼は「ポルカの歌姫」「三人の仲間」近くは「君去りて後」等に出演している。グレーシイ・フィールズは歌手であり喜劇女優として英國で有名な女優である。これは彼女の初の米國映画で、この後にウーリイと「モリーと私」に共演している。その他「謎の下宿人」のレアード・クリーガー、「心の旅路」のユナ・オコンナー、エリック・ブロアその他の腕利き連が助演している。

原作、脚色、監督に人を得た期待されるべき上品な喜劇。一九四三年度作品、十巻。

梗概

英國の有名な画家でありながら、俗塵をさけて画に專念するため、執事のヘンリー・リークとただ二人、熱帯の島に二十五年間住んでいたプライアム・ファールの許へ、ある日彼の繪を捌いているロンドンの画商オックスフォードから手紙が届いた。その中には、ファールに爵位を授ける故にロンドンへ歸還せよと宮中からの招請狀が同封されていた。

ファールとリークはロンドンに歸つた。歸つて間もなくリークは急性肺炎で死亡した。醫師は死んだのがファールだと感違いしたが、ファールは、自分がリークになつた方が俗事に煩らわされずに濟むと思つて、ファールが死んだ事にして診斷書を書かせた。

ファールの死は世間から惜まれた。皇帝はファール家を訪れて弔意を表され、彼をウェストミンスターへ埋葬する樣に命じられた。かくてファール實はリークは厚く葬られた。その葬儀の日リークになりすましたファールは寺院の前で中年の婦人に會つた。彼女はアリス・チャリスと云う未亡人で、結婚周旋所を通じてリークと婚約していたのだが、リークから送られた寫眞にファールとリークの二人が撮つていたので、眼前の男をリークと思いこんだ。二人の交際が始まつた。彼女は明るくてテキパキした婦人で好感が持てたのでファールは結婚した。そして靜かに画に親しんだ。その生活は樂しかつたが、ある日リーク夫人と名乘る女が、三人の息子を連れてファールを難詰しに來た。彼女は多少頭が變なのかファールを見て二十五年間別れていた夫だと思い込んだ。ファールは人違いだと辨明したが聞き入れない。だがアリスの氣轉で追拂う事が出來た。

アリスが抵當に入れた家の支拂いに困つている事を知つたファールは、初めて身分を明し自分の画を賣れと云つたが、彼女は信用しない。そこで彼は繪を画商に値踏みさせると十五磅だと云う。彼は怒つたが、アリスは喜んだ。そして秘かに画を賣つた。その繪がオックスフォードの手に入り、彼はそれがファールの眞筆である事を知り高い價格でヴェール卿夫人に賣つた。所がその中の一枚に画かれたバスが、ファールの死後に製



作された新型だつたのが原因で、ヴェール夫人は僞物を摑まされたと思い、オックスフォードを訴えた。オックスフォードはファールが生きている事を覺つていたので彼を訪れ證人になつてくれと頼んだ。裁判は開かれた。ファールが生きていたのか、と世間は吃驚した。ファールは身分を明かそうとしなかつたが、少年時代に會つた事のある從弟が、ファールは肩に黒子が二つあると證言したのがもとで、アリスが頼まれてシャツをめくると確かに黒子があつた。間違いなくファールだ。オックスフォードは裁判に勝ち、ヴェール夫人は眞物の画を所有する事に満足し、アリスは夫を確保出來、ウェストミンスター寺院のファール實はリークの墓は撤去されることになつた。その後ファールはアリスの手を携えて再び熱帯の島へ渡り、靜かに画筆に親しんだ。

EDITOR'S NOTE

☆本誌は號を追つてますます好評を博している。同種類の雜誌は他にもいくつかあるが、その中で本誌が斷然信用を得ているのは、愛讀者諸兄姉の高い鑑賞眼によるものと、私達は心から有難いと思つている。

☆先月號から試みた卷末3頁の横組み編集について、忌憚なき御意見をきかしていたゞきたい。この頁はつとめて評判の新作映画の紹介や特ダネ讀物等でうめていつて、本誌の一つの特色にしたいと思つている。御期待願いたい。

☆第2回世論調査を行うことになつたが、この調査を權威あるものにするため皆樣の御協力をお願いしたい。尙皆樣の興望にこたえて、C・L・U・Bといふ欄を設けて、愛讀者諸兄姉のために貴重な頁を解放することになつた。この頁を樂しく有意義なものにして行くために、いゝ原稿をお寄せ願いたい。（大黒）

アメリカ映画專門紹介誌

映画之友 11月號 第15卷・第10號 通卷・第177號

昭和21年7月30日 第三種郵便物認可
昭和22年11月1日 印刷納本
昭和22年11月5日 發行

發行者	橘弘一郎
編集者	大黒東洋士
印刷者	小坂孟
印刷所	大日本印刷株式會社
配給元	日本出版配給株式會社

東京都千代田區永田町2の1
發行所 株式會社映画世界社 電銀座5055

直接購讀は半年分120圓 1年分240圓（概算） 小爲替で御送金下さい

本號1部 金20圓（送料50錢）

★

編集部への通信及連絡は下記へ
東京都千代田區有樂町1の7 糖業會館5階
映画世界社編集部 電話丸ノ内(23) 3351—9

ブルース・マニングが製作したソフィスティクーテッド・コメディである。彼は監督としては「海を渡る唄」を、脚色家としてはこの映画の共同脚色家であるフェリツクス・ジャクスンと共に「アベ・マリア」「庭の千草」「裏街」等を手がけている才人である。ジャクスンも又製作者兼脚色家として「クリスマスの休暇」や「春の序曲」等のダービン映画を數多く作つている。原作はラディスラス・ベス・フェケット。監督は「晴れて今宵は」「西部を駈ける戀」を演出して、ライト・コメディに才能を有するウイリアム・A・サイター。撮影監督は、ジョーゼフ・ヴアレンタイン、作曲はフランク・スキナーである。

當代の賣れつ子シャルル・ボワイエとマーガレット・サラヴァンが主演する。サラヴァンは「お人良しの仙女」「薔薇はなぜ紅い」「桃色の店」に主演した人で、彼女が舞臺で大好評を得た「山鳩の聲」の映画に主演している。

劇作家と女醫の夫婦をめぐつて洒落れた物語が展開される。一九四〇年度作品、十巻。

梗概

ニュー・ヨークの劇作家アンドレは、前列の客席に美人の客が卒倒しているのを見て、醫者を探すと、その美人が起上つて、自分が醫者だと云つた。そして彼の芝居がつまらないので居眠りが出たのだと云う。その女醫ジェーン・アレキサンダーにカシルは興味を感じた。そして病氣でもないのに診察を受けたり、怪我をしたといつては、彼女を救急車で呼びつけたりした結果、女醫さんの心臓を獲得して遂に結婚した。新婚旅行に二人は、田舎にあるカシルの獵小屋へ行つた。ところがその夜カシルの昔の愛人である女優のナンシイから電話がかゝり、驛にいるから會いに來てくれと云う。慌てたカシルは消防演習に召集されたと僞り、消防帽をかぶつて驛へ行き、ナンシイに次の芝居の役を與える事を條件に歸つて貰つた。ひと安心と家へ歸ると、今度はジェーンにニュー・ヨークから電話で至急病院へ歸れと命令が來て、二人は新婚の夢も結ばずニュー・ヨークへ歸つた。

ジェーンは醫者として働き、カシルは、劇作家として働くためには、別居して結婚生活をするのが適當だとジェーンに主張されて、カシルは澁々承諾した。そこで妻はアパートの二十二階に夫は十七階に別れて住むことになつた。だが忙しいジェーンは殆んど家に落着がないので、カシルは腐つた。これを見た劇場のプロデューサーのジョージ・ヘイスティングスは女を引寄せるのは嫉妬心を起させるのが一番だと彼に入れ智恵した。そこでカシルは、昔の戀人のナンシイとなれなれしくしてジェーンにやかせようとしたが、彼女は夫が芝居の練習をしているのだと思い、且つ嫉妬と云うものは血液中のアドレナリンの作用に過ぎないと稱して、更に嫉く氣配も見せない。却つてジェーンが昔の患者で探險家であるマイケル・ディリイと親しくするのを見て、カシルの方が嫉妬心を起してしまう仕末であつた。だがそうした生活が意味がないと悟つた二人は、生活を建て直そうとした。そこでカシルは花束を抱き、二十二階の妻の部屋へ行つて彼女を待つた。ところがジェーンは行き違いに十七階の夫の部屋へ行つていた。そして二人とも待ち疲れて夜が明けた。この事實を知つていたのは、エレベーター・ボーイのガスだけだつた。

カシルは妻の病院に電話をかけると妻は昨夜は病院には居なかつたとの答えである。彼は眞赤に怒つて、その日ラヂオの質問會へ出席している妻の所へ行き公開の席上で昨夜貴女は何處に居たかと質問した。ジェーンは答えられずに默つてしまつた。これはセンセーションを呼んで、彼女の所へ新聞記者が押寄せる有様。二人の仲は決裂するかに見えた。だがエレベーター・ボーイから事實を聞いたジェーンは、夫と仲直りしようと思い、彼の部屋を訪れると、ザンシイが夫により添つている。初めて嫉妬を感じたジェーンは、ナンシイを毆つて引返した。怒つて追つて來たカシルは、妻から行違いの待ちぼうけ事件の眞相を聞かされて、妻を固く抱きしめた。



浮世はなれて

二十世紀フォックス映画

Holy Matrimony

配役

プライアム・ファール……モンテイ・ウーリイ
アリス・チャリス……グレーシイ・フィールズ
クライヴ・オックスフォード……レアード・クリーガー
ヘンリー・リーク……エリック・ブロア
リーク夫人……ユナ・オコンナー
ペニントン氏……アラン・モウブレイ
カスウエル醫師……メルヴィル・クーパー
ダンカン・ファール……フランクリン・パングボーン
ヴエール卿夫人……エセル・グリフィース
クレピテュード氏……ジョージ・ザツコ
判事……モンタギュ・ラヴ

解説

原作は英國の有名な作家アーノルド・ベネットのユーモア小説で

に於て長足の進歩をしてアカデミー賞を獲得したのである。相手役の**ジェーン・ワイマン**は「ぼろと寶石」を始め數多くの映画に傍役として出演していたが、最近は問題作「イヤリング」に主演した。**フィリップ・テリイ**は英國の王室演技學校の出で、「お互いに彼のものを」「ジョージ・ホワイトマンのスキャンダルス」に出ている。**ドリス・ボーリング**はブロードウェイから來た女優で、これが映画初出演。これに「エイブ・リンカン」「最後の地獄船」の**ハワード・ダ・シルヴァ**、「彈丸か投票か」「怒りの葡萄」の**フランク・フェイレン**等が出演している。なおワイマンの母親役になる**リリアン・フォンテイン**は、オリヴィア・デ・ハヴィランドとジョーン・フォンティンの母である。

一九四五年度作品、十一卷。

梗概

ある週末

ニュー・ヨークのあるアパート、一つの窓から紐で吊されたウィスキーの瓶が下つている。部屋の中ではバーナム兄弟が旅仕度をしている。弟のドン（**レイ・ミランド**）はアルコール中毒だ、ウィック（**フイリツプ・テリー**）の監視の下で、もう十日間も酒から遠ざかつている。ウィックは弟を週末旅行を兼ねて田舎へ連れて行つて身體を直してやろうとしているのだ。ドンは兄の隙をみて、吊り下げた瓶を荷物の中へ入れようとするが成功しない。

ドンの戀人のヘレン（**ジエーン・ワイマン**）が別れに來て、小説や菓子をくれる。彼女は音樂會へ行く途中だが切符が二枚あると云う。ドンは兄に、一汽車出發を延ばして彼女と音樂會に行けと薦める。彼は留守中に酒を飲もうと云う計画だ。だが煙草の吸い殻を捨てようとしたウィックは、窓の外の瓶を發見する。弟の目論見は判つた。彼は酒瓶を吊り上げ、中味を洗面所に捨てる。そして、ドンを一人にしておく事を危ぶむヘレンと出て行く。部屋にはもう酒はない、ドンには一文の金もやつてない。近所の酒屋や酒場にはドンに酒をやらぬ樣に云い含めてある。ウィックは安心なのだ。

ドンは酒に渇く。どこかにまだ酒があるかも知れない。臺所を、本棚の後を、寝臺の底を彼は掻き廻す。ない。無性に酒に渇く。戸口に通いの掃除婦の聲がする。給金を貰いに來たのだと云う。いつもウィックは、彼女の給金を臺所の砂糖壺の中に置いとく習慣だと云う。早速調べてみると十弗紙幣があつた。しめた。掃除婦に、見つからないから來週取りに來いと云つて歸らす。これで酒が買える。ドンは街へ出て行く。「貸賣りはしませんよ、兄さんに斷られてるから」と云う酒屋に紙幣を見せて、一番安いライ・ウィスキーを二本買う。酒瓶を持つことだけで朗かになる。ドンは久しぶりにナット（**ハワード・ダ・シルヴア**）の酒場へ行く。

「ライを一杯くれ」とドンは怒鳴る。ナットは斷るが、ドンが金をみせたので注いでくれる。十日目の酒だ、懐しく怖い、見つめてからぐつと一息にあほる。そして二杯、三杯。アルコールが肝臓に膽臓にしみる。ドンはもはや世に出ぬ貧乏作家ではない。ミケランジエロであり、ジョン・バリモアであり、シェークスピアである。彼の魂は生彩を放つ。力が湧く。「あんたの襟足に私惚れたわ」と女給のグローリア（**ドリス・ボーリング**）が云いながら指で彼の首筋を撫でる。美男のドンに思召しがあるらしい。

おそろしい誘惑

ドンは兄と六時半の汽車に乘る筈だつた。氣がつくともう六時すぎ、あわてゝ酒瓶を抱えてアパートへ戻る。階段の上からウィックとヘレンが降りて來る。ドンは見られたくない。物蔭へ身をかくす。

ウィックは六年間弟のアル中を癒すために努力した。だが又裏切られた。もう我慢が出來ない。弟の勝手にしろ、死んでもいゝ、彼は怒つて一人で驛へ行く。ヘレンはアパートの入口でドンの歸りを待つている。ドンは彼女の隙をみて階段をかけ上り、自分の部屋へ入る。一本の酒瓶を何處かへ匿そうとする。思案した上、彼は天井からぶら下つたシャンデリアの笠の中へ入れた。安心だ。ドンは襟元をゆるめ、もう一本の口を切つた。豐かな氣持である。

翌朝。眼を覺す。酒が欲しい。ナットの酒場へ行こう。扉をあけるとヘレンの手紙が止めてある。——待つていたのよ何かを召上れ、そして眠るのよ、必ず電話して頂戴、必ずよ——。だが誰にも會いたくない、たゞ酒だ。

ナットの店は時間前だ。彼は食事の用意をしている。とにかく酒だ、夜の酒は酒だが、朝の酒は薬だ、必要なのだ。とドンは怒鳴る。その薬が身體へ浸み込んで行く。女給のグローリアが來る。彼女は田舎の知合いを待合わせて紐育を見物させてやるとの事だ。だが彼女は云う「バーナムさんとなら何時でも暇を作るわよ」ドンはそこで心にもない逢曳きの約束をした。「八時に私の家へ迎えに來てね、インデアンの看板がある角の骨董屋の二階に」と云つて、彼女は田舎の知合いをすつぽかして、美容院へ行くために歸つて行く。

ナットは、口先きだけの約束でグローリアを騙したドンを非難する。そして「昨夜豹の外套を着た上流の御婦人が、雨に濡れてあんたを探して來たよ。なぜあんな御婦人があんたみたいな男に夢中になるのかね？」と云う。

「そこだ、それを俺は『酒瓶』と題する小説に書くんだ、第一章を聞かせようか」とドンは語り出す——。

ヘレンの純情

——三年前の雨の日だ。俺はメトロポリタンのマチネエへ行つた。「椿姫」の第一幕だ。一同は酒を汲み交している。俺は飲みたくなつた。預り所に預けたレインコートには酒が一本入れてある。こいつを飲もうと思つて一幕だけで外へ出た。合札を渡すと女の豹の外套が渡された。札が違つていたのだ。俺はいらいらしながら廊下で終幕迄待つた。女が來て俺のレインコートを受取つた。それがヘレンだつた。彼女と別れしなに酒瓶を落して割つた。彼女はあるカクテル・パーティへ俺を誘つたのでついて行つた。俺はヘレンが好きになつた。戀つて妙なもんだ。俺は酒を絶つた、六週間もな。だがある日、オハイオから出て來た彼女の兩親に俺はホテルで會う事になつた。結婚の話でさ。ところがホテルで兩親が、俺が無職の事や大學を中途で止めた事などで心配して話し合つているのを蔭で聞き、會う氣がなくなつた。酒でも飲んで元氣をつけてから會おうと思つた。俺は飲んだ、一杯が二杯三杯となつた、醉つて約束をすつぽかした。後でアパートへ訪ね





て來たヘレンに、俺は事實をぶちまけた。大學では秀才と云われたこと、雑誌へ出した短篇がリーダース・ダイジェストにも掲載されたこと、だから大學を中退して紐育へ出たが、書く物は賣れなかつた事、そして酒に憂さを紛らす中に酒の虜になつた事、一切合財をぶちまけた。俺は二人のドン・バーナムだ、一人は作家、一人は飲んだくれだ、救い難いアル中だ。だから別れてくれと俺は頼んだ。だがヘレンは、俺の病氣を癒してやると云つた。そして今迄交際が續いてるんだ——

ナットが云う「それでどうなつたんです？ あんたみたいな人はエムパイア・ステートビルのてつ邊から落ちるか、地下鐵で轢かれるかしなければ、おさまりがつかねえ？」

恥と悔恨

「云つたな！よし小説を書いてみせる、今なら書ける！」勢いこんでドンはナットの酒場を出てアパートへ歸る。タイプを打つ。第一頁「酒瓶ドン・バーナム著愛をこめてヘレンに捧ぐ」それだけ打つ。後が續かない。いらいらする。例の渇きが出る。飲まなければ力とイルージョンが湧かない。机の上には前夜空にした瓶がある。もう一本は何處へ行つた？ 本棚の後を探がす、煖爐の奥を、押入れを寢臺の下を探す。ない。がつかりして腰を下した時或るナイト・クラブの廣告マッチが眼につく。暗示にかかつた者の樣に彼はそのクラブへ行つて飲んだ。勘定が足りない。彼は隣りの席の女のハンド・バッグを盗み、洗面所で中の金を抜き取り、出て來た所を見破られてつかまる。給仕に表へつき出される。恥と悔恨に一杯になつてアパートへ歸り寢臺に倒れるふと眼を上へやるとシャンゼリアの笠の中の酒瓶の影が見える。ドンは泣き笑う。瓶を下して口を切る。瓶の口からあほる。

翌朝、電話のベルが鳴つている。ドンの眼が開く。受話器へよろめき寄る。「よしてくれ、ヘレン、俺は今話す力もない」と呟く。昨夜の瓶を逆さにしてて二三滴グラスにこぼし、それを舐める。我慢が出來ない。ドンはタイプライターを抱えて部屋を出る。質入れした金で酒を買う算段だ。だが質屋まで歩けるか、だが歩かなければ——。辿りつく、店は閉つている。次の店へ、だが閉つている。よろめきながら開いている質屋を探したが皆休業だ。ヨム・キッパーというユダヤ人の休日だと聞く。質屋はユダヤ人だ。ドンはナットの酒場へ漸く着く。「一杯惠んでくれ、さもないと倒れる」注いでくれたグラスは手が震えて持てない。口をつけて飲む。「もう一杯」だが断われる。ドンは道へ出る。歩く。インデアンの看板が目につく。グローリアの家は此處だ。金を借りよう。出て來たグローリアは、約束を破つた事を怒つた。だが怒りながらも五弗を惠んでくれた。ドンは歸りしなに階段の途中ですれ違う小供を避けようとして轉落して意識を失つた。

一つの死、一つの生

眼を覺すと病院らしい。ビム（フランク・フェイレン）と云う看護人の話でアルコール中毒患者の監禁室だと判る。逃げようとしたが駄目だ。服を脱がされ病衣を着せられている。夜になる。黒人の患者が悲鳴を上げる。足を蹴る、手で敲く。甲蟲が群をなして襲うのだと云う。デリリアム・トレメンスだ。アル中患者の幻覺だ。ドンはゾッとする。醫者や看護人が駈けつける。その隙にドンは醫師の外套を盗んで羽織り、病院を抜け出す。逃げる。朝。店を開けた酒屋へ入り、主人を脅迫してウイスキーを一本強奪する。アパートへ歸る。夜。眼を覺す。壁の割れ目から廿日鼠が顔を出して泣く。するとこうもりが何處からか出て飛び廻り、鼠を見つけて飛びつく。鼠の血が壁に滴る。ドンは恐怖の叫びを上げる。

その叫びを聞いたアパートの女主人が電話でヘレンを呼ぶ。やがてヘレンが駈けつける。ドンはヘレンに云われて壁には割れ目もなく鼠の血もない事を知つて驚く、遂にデリリアム・トレメンスになつたか。

翌朝。看護に泊つたヘレンの豹の外套を持つてドンは出て行く。ヘレンが追う。ドンは質屋へ行つたのだ。ヘレンは質屋で、彼が外套と拳銃を交換したと聞き、驚いてアパートへ引返す。そして、彼に死なれるよりは酒でも飲ませようとウイスキーを出して薦める。その間彼女は、それとなく拳銃を探す。洗面所で拳銃を見つけるが、ドンにもぎとられる。

「俺はそうするのが一番だと決心したんだ。ドン・バーナムは、アルコールと恐怖と恥のためにもう死んだも同然なんだ」

「アル中のドンは死んでも、作家のドンは生きてるわ、元氣を出して頂戴」

二人の爭いが續く。そこへナットがドンが倒れた時放り出したタイプライターを持つて來る。ヘレンは、この週末のあなたの氣持を書けと云う。やつとドンはタイプの前に座る。傍にあるウイスキーが入つたグラスをとり上げる。そして又置く。くわえた煙草をウィスキーの中へ入れて消す。ヘレンは微笑んで彼のわきに腰を下す。ドンはタイプを打ち出す。

書き出しは、アパートの窓の外に、吊り下げられたウィスキーの瓶から初まるのだ。



特選物語

失われた週末

待望のロード・シヨウ映画……1945年度アカデミー作品、監督、脚色、演技の4賞を得た問題の名作!

A Paramount Picture

The Lost Weekend

Producer............ Charles Brackett
Director .... Billy Wilder
Screen Play ...... Charles Brackett and Billy Wilder
Novel .... Charles Jackson
Music Score ...... Miklos Rozsa
Director of Photography......... John P. Seitz, A.S.C.
Editorial Supervision......... Doane Harrison
Art Direction .... Hans Dreier and Earl Hedrick

THE CAST

Don Birnam.........Ray Milland
Helen St. James...Jane Wyman
Wick Birnam.......Phillip Terry
Nat, the bartender......... Howard da Silva
Glovia ....Dovis Dowling
Bim ....Franic Feylen
Mrs. Deveridge ...Mary Young
Mrs. Foley ....Anita Bolster
Mrs. St. James...Lillian Fortaine
Mr. St. James ...Lewis L. Russell
Attendant at Opera ... Frank Orth

解說

待望の一九四五年度アカデミー受賞作品である。パラマウントは前年度「我が道を往く」で同賞を得たのであるから二年續けて榮譽を受けた譯である。この映画は更にレイ・ミランドが主演男優演技賞を、ビリー・ウイルダーが監督賞を、チャールズ・ブラケットとビリー・ウイルダーが脚色賞を、と合計四つの最高賞を得ているのである。

原作者チャールズ・ジャクスンは紐育大學の教授として働きながらその間ラジオの通俗的な放送物語を執筆していた人で「失われた週末」は彼の最初の本格的な小説である。異常なアルコール中毒患者を描いた小説として、それはベストセラーとなつた。彼は第二作「虚脱」The Fall of Valor を發表したが、現在は著作に專念している。

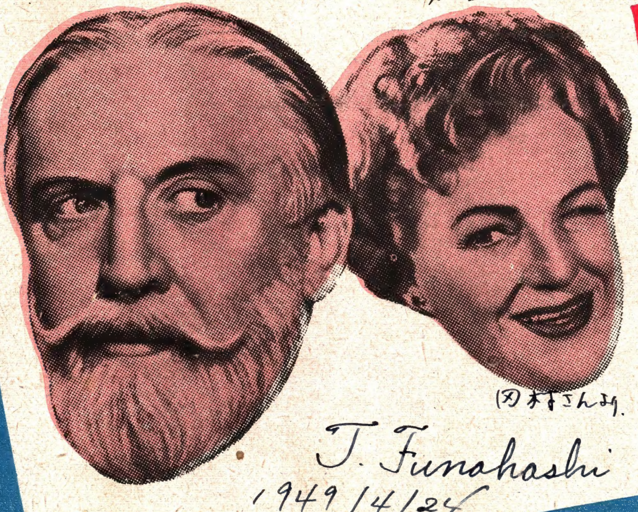
アル中の病的心理を描いたこの物語は、映画化には不適當と思われるにも拘わらず、製作者**チヤールズ・ブラケット**は敢然と取上げ、**ビリー・ウィルダー**と共に見事な映画を作り上げた。ブラケットは劇評家であり且つ小説も書いているが、パラマウントで長く脚本を書いている人であり、ウィルダーは、ウィーンで生れ獨逸とフランスで映画の脚色をした人で、渡米後はブラケットと共に數々の作品を書いた。二人の共同脚色としては「靑髯八人目の妻」「深夜」「ニノチカ」「火の玉」「カイロへの五つの夢」等がある。その後ブラケットは製作者に、ウィルダーは監督に轉じたが、二人は殆んど常に共同の仕事をして名コンビの名を得ている。作曲は**ミクロス・ロズサ**で、彼は「鎧なき騎士」「都會の雷鳴」の作曲をした人であるが、ヒッチコックの「スペルバウンド」では四五年度のアカデミー劇映画作曲賞を得ている。この映画でも主人公の不安定な感情を表現した音樂效果を盛り上げて成功している。**撮影ジョン・P・セイツ**も、スクリーン一杯の眼の接寫からその儘室内全景へカメラを引く技巧等色々の點で優れた效果を生み出している。

主演の**レイ・ミランド**は、「ジャングルの女王」「天使の花園」「街は春風」「ボー・ジェスト」「干潮」等で知られているが、どちらかと云えば平凡な二枚目と目されていた彼が、意外にも戰爭中の期間

"PRINTED IN OCCUPIED JAPAN"

昭和二十一年七月三十日第三種郵便物認可　昭和二十二年十月二十日印刷納本　昭和二十二年十一月五日發行　毎月一回一日發行　第十五巻　第十號　通巻第百七十七號





T. Funahashi
1949/4/24

本號一部金二十圓（送料五十錢）

Magazine for American Movies "Eiga no Tomo" (Friend of Movies) Published Monthly by Eiga Sekaisha Ltd., One Copy 20 Yen